

# 公益財団法人日本アレルギー協会 平成30年度事業概要報告書

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

本部 (理事長 足立 満)

(敬称略)

実 施 事 業	概 要
<p><b>I. 研究助成事業</b> 1. 国際交流基金による助成金交付</p>	<p>日本人の海外での研究発表等、外国人の日本での研究発表、講演に対して交付。1年に2回審査しており、前期応募者3名のうち下記3名に対して助成金交付 (1名は減額)。後期応募者はなし 平成30年度前期申請</p> <p>①木庭 太郎 (大阪大学大学院呼吸器免疫内科学) 研究発表: 血清エクソソームのプロテオミクスによる新規 COPD バイオマーカーの探索 出張学会: 米国胸部学会 2018 年次大会 出張地: 米国 サンディエゴ</p> <p>②大島 華倫 (順天堂大学医学部小児科学講座) 共同研究: アメリカにおける、食物アレルギーによるアナフィラキシーの救急受診率、入院率の種別年次推移および都会と地方の地域格差 研究機関: Los Angeles Biomedical Research Institute at Harbor-UCLA Medical Center 出張地: 米国 ロサンゼルス</p> <p>③古川 敦 (北海道大学大学院薬学研究院) 共同研究: 新規アジュバント探索を目的とした自然免疫受容体 Mincle を標的するケミカルライブラリースクリーニング 研究機関: 放射光施設 (Diamond) 出張地: 英国 オックスフォード</p>
<p>2. 真鍋奨学助成</p>	<p>平成30年11月9日(金) 運営委員会開催 第8回助成応募者14名の中から下記1名の研究者に受賞決定 鈴木 亮 (金沢大学医薬保健研究域薬学系) 「抗原/IgE親和性によるアレルギー反応の多様性制御機構の研究」</p>
<p><b>II. 啓発活動事業</b> (1) 第25回アレルギー週間 ①企画  ②後援 ③広報</p>	<p>1) 統一標語: 「アレルギーの克服に向けて」 2) アレルギー週間行事等 3) 本部・支部啓発活動</p> <p>厚生労働省、(公社) 日本医師会、(一社) 日本アレルギー学会</p> <p>1) 本部・支部の講演会、医療相談会等の行事紹介 読売新聞全国版: 平成31年2月3日(日) 朝刊 2) 協会ホームページ、メディアによる啓発報道</p>

実施事業	概要
(2) アレルギー週間中央講演会 日時：平成 31 年 2 月 17 日 (日) 場所：日本教育会館一ツ橋ホール 参加人数：142 名	テーマ：「アレルギー性疾患の予防と治療の最前線」 主催：(公財) 日本アレルギー協会、(独) 環境再生保全機構 後援：厚生労働省、環境省、東京都、(公社) 日本医師会、 (一社) 日本アレルギー学会 総合司会：足立 満 (日本アレルギー協会) 講演 1：中村 陽一 (横浜市立みなと赤十字病院アレルギーセンター) 「食物アレルギーとアナフィラキシー」 講演 2：岡本 美孝 (千葉大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学) 「春と秋の花粉症(治療と対策～舌下免疫療法を含めて)」 講演 3：勝沼 俊雄 (東京慈恵会医科大学附属第三病院小児科) 「小児気管支ぜん息」 講演 4：池澤 善郎 (あい皮ふ科アレルギー科) 「アトピー性皮膚炎－アレルギー疾患における皮膚バリアの重要性」 パネルディスカッション：総合司会者および演者全員
(3) 「Allergy Today」発行	アレルギー疾患を持つ患者およびその家族を対象としたニュースレターを患者会、個人会員、賛助会員等に年 4 回発行・配布
(4) 患者相談協力専門医等名簿発行	協会正会員による専門医等名簿。2 年に 1 度の発行で平成 29 年 10 月に発行のため令和元年に発行予定
(5) 専門医等紹介事業	患者からの電話による近隣のアレルギー専門医の問い合わせに対して専門医等名簿に掲載医師を紹介
<b>III. 学術情報活動事業</b> 「info Allergy」発行	アレルギー疾患の治療に携わる専門医、一般医、コメディカル、正会員、賛助会員向けに年 4 回発行・配布
<b>IV. 広報活動事業</b>	JAA Net Station の名称でホームページでの情報提供
<b>V. 受託抗原輸入代行業</b>	研究・治療目的のため、研究者の要請に基づき抗原の輸入代行
<b>VI. 会議の開催</b>	第 1 回理事会 平成 30 年 5 月 25 日 (金) 第 1 回評議員会 平成 30 年 6 月 15 日 (金) 第 2 回理事会 平成 31 年 2 月 22 日 (金) 第 2 回評議員会 平成 31 年 3 月 15 日 (金)

北海道支部 (支部長 有賀 正)

(敬称略)

実施事業	概要
<b>I. 研究助成事業</b> <b>1. 自由課題研究助成</b> (1) 全身性エリテマトーデス患者における副腎皮質ホルモン治療に続発する大腿骨頭壊死症の研究 (2) ステロイド性骨粗鬆症に対する denosumab の効果の検討 <b>2. 学術交流研究助成</b> (1) 第 51 回日本小児呼吸器学会 日時：平成 30 年 9 月 28 日～29 日 場所：ロイトン札幌 参加人数：380 名	小池 隆夫 (NTT 東日本札幌病院) 研究期間：平成 30 年 4 月～平成 31 年 5 月 小池 隆夫 (NTT 東日本札幌病院) 研究期間：平成 30 年 6 月～平成 31 年 5 月 テーマ：多職種連携と知識共有 会長：柴田 睦郎 (北海道医療大学病院小児科) 実行委員長：岩尾 一生 (北海道大学病院周産母子センター)

実 施 事 業	概 要
<p><b>II. 研究会事業</b>  <b>実地医家向け研究会</b>  (1) 第9回北海道免疫不全症研究会（後援）  日時：平成30年6月2日（土）  場所：札幌ビューホテル大通公園  参加人数：33名</p> <p>(2) 第22回北海道アレルギー研究会（共催）  日時：平成30年6月24日（日）  場所：札幌医科大学記念ホール  参加人数：32名</p> <p>(3) 第27回札幌臨床免疫アレルギーの集い（共催）  日時：平成30年7月4日（水）  場所：札幌医科大学 臨床教育研究棟  参加人数：35名</p> <p>(4) 第31回北海道小児リウマチ性疾患研究会（共催）  日時：平成31年2月16日（土）  場所：中外製薬札幌支店会議室  参加人数：33名</p>	<p>一般演題：3題  特別講演：「原発性免疫不全症の2017年最新分類とその診断方法について」  今井 耕輔（東京医科歯科大学茨城県小児・周産期地域医療学分野）</p> <p>一般演題4題  特別講演：「アレルギー性鼻炎治療の実際～抗アレルギー薬の使い方とそのコツ～」  後藤 稯（日本医科大学多摩永山病院耳鼻咽喉科）</p> <p>一般演題2題  特別講演：「パーチェット病の最新の知見」  岳野 光洋（日本医科大学アレルギー・膠原病内科）</p> <p>一般演題4題  特別講演：「高動脈炎の病因・診断と新ガイドラインに基づいた治療の新展開」  中岡 良和（国立循環器病研究センター研究所血液生理学部）</p>
<p><b>III. 啓発活動</b>  <b>第24回アレルギー週間</b>  (1) 函館地区（主催）  日時：平成30年4月7日（土）  場所：函館市民会館小ホール  参加人数：56名</p> <p>(2) 札幌地区（主催）  日時：平成30年4月14日（土）  場所：札幌市医師会大ホール  参加人数：80名</p> <p>(3) 旭川地区（主催）  日時：平成30年5月12日（土）  場所：イオンモール  イオンモール旭川駅前通店  参加人数：30名</p>	<p>世話人：山田 豊（函館中央病院小児科）  内容：講演と医療相談  講師：中丸 裕爾（北海道大学病院耳鼻咽喉科）</p> <p>世話人：佐川 昭（佐川昭りウマチクリニック）  渡辺 徹（わたなべ小児科・アレルギー科クリニック）  内容：講演と医療相談  講師：大口 由香（北海道大学病院皮膚科）  白崎 英明（札幌医科大学耳鼻咽喉科）  田中 裕士（医大前南4条内科）  渡辺 徹（わたなべ小児科・アレルギー科クリニック）</p> <p>世話人：大崎 能伸（旭川医科大学呼吸器センター）  内容：講演  講師：南 幸範（旭川医科大学病院呼吸器センター）  丹保 亜希仁（旭川医科大学救急医学講座）  大崎 能伸（旭川医科大学呼吸器センター）</p>
<p><b>IV. 会議の開催</b>  <b>支部幹事会</b></p>	<p>日時：平成31年1月11日（金）  場所：ホテルニューオータニ札幌</p>

実 施 事 業	概 要
<p><b>I. 研究会事業</b>  <b>実地医家向け研究会</b>                      (1) 第 31 回東北小児喘息アレルギー研究会                      日時：平成 30 年 5 月 20 日（日）                      会場：TKP ガーデンシティ仙台                      参加人数：133 名</p> <p>(2) 第 14 回宮城県免疫アレルギー懇話会                      日時：平成 30 年 7 月 26 日（木）                      会場：勝山館                      参加人数：44 名</p>	<p><b>【教育講演】</b>                      座長：森川 みき（森川小児科アレルギー科クリニック）                      演者：伊藤 浩明（あいち小児保健医療総合センター）                      「食べられる範囲を見極める食物アレルギーの診断」</p> <p><b>【指定講演 1】</b>                      座長：森川 みき（森川小児科アレルギー科クリニック）                      演者：舟木 由乙世（あいち小児保健医療総合センター）                      「PAE ってこんなことができるよ！ あいち小児に学ぼう！」</p> <p><b>【一般演題】</b>                      座長：鈴木 重雄（大原総合病院小児科）                      千葉 剛史（中通総合病院小児科）                      演者：渋川 靖子（竹田総合病院小児科）                      「混合栄養の後に微量の牛乳で発症したアナフィラキシーショックの一例」                      演者：二瓶 真人（宮城県立こども病院アレルギー科）                      「当院における加熱鶏卵の段階的な食物経口負荷試験の検討」                      演者：良田 千秋（竹田総合病院栄養科）                      「乳時期より発育不良を伴った食物アレルギーをもつ母児への QOL 向上を目指した関わり」                      演者：村上 香織（宮城県立こども病院看護部）                      「当院におけるアトピー性皮膚炎スキンケア教育入院の効果 第 2 報」                      演者：佐久間 弘子（星総合病院小児科）                      「医原性クッシング症候群を来したアトピー性皮膚炎の 1 例」</p> <p><b>【指定講演 2】</b>                      座長：三浦 克志（宮城県立こども病院）                      演者：宮島 環（つばきこどもクリニック PAE）                      「開業小児科におけるアレルギー免疫療法の取り組み」</p> <p><b>【特別講演】</b>                      座長：三浦 克志（宮城県立こども病院）                      演者：湯田 厚司（ゆたクリニック / 滋賀医科大学）                      「スギ花粉とダニ舌下免疫療法～自験的 650 例の経験からのアドバイス～」</p> <p><b>【一般講演】</b>                      座長：香取 幸夫（東北大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野）                      演者：堀野 智史（宮城県立こども病院アレルギー科）                      「高度加水分解乳でアナフィラキシーを呈した牛乳アレルギーに対して経口免疫療法を施行した 2 例」                      演者：照井 仁（東北大学病院皮膚科）                      「肺気腫をきたした MGUS(IgA-λ型)合併 Cutis laxa の 1 例」                      演者：太田 伸男（東北医科薬科大学病院耳鼻咽喉科）                      「アンケートを用いた舌下免疫療法に関するスギ花粉症患者の実態調査－ 1 から 3 シーズン目の比較－」</p> <p><b>【特別講演】</b>                      座長：相場 節也（東北大学皮膚科学分野）                      演者：森田 栄伸（島根大学医学部皮膚科）                      「食物アレルギーの診療～抗原特異的 IgE 検査を使いこなす～」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(3) 第 52 回東北アレルギー懇話会  日時：平成 30 年 7 月 28 日 (土)  会場：TKP ガーデンシティ仙台  参加人数：30 名</p>	<p>【Session 1】  座長：高梨 信吾 (弘前大学保健管理センター)  演者：宮坂 智充 (東北医科薬科大学薬学部)  「喘息重症化に関与する女性ホルモン依存的樹状細胞機能の亢進」  演者：福地 峰世 (秋田大学総合診療・検査診断学)  「Aspergillus Fumigatus はヒト好酸球の EToSis を誘導する」  演者：高畑 淳子 (弘前大学耳鼻咽喉科学講座)  「青森県における好酸球性中耳炎の疫学調査について」</p> <p>【Session 2】  座長：柴田 陽光 (福島県立医科大学呼吸器内科学講座)  演者：田村 弦 (仙台気道研究所)  「FeNO が診断の決め手になった気管支喘息の 3 症例」  演者：奥友 洸二 (東北大学呼吸器内科学分野)  「当科における重症喘息患者に対する生物学的製剤治療の現状」  演者：北村 英夫 (青森県立中央病院皮膚科)  「当科での難治性特発性慢性蕁麻疹に対するオマリズマブの使用経験とそれに対する検討」</p> <p>【特別講演】  座長：一ノ瀬 正和 (東北大学呼吸器内科学分野)  演者：足立 満 (国際医療福祉大学臨床研究センター)  「喘息治療における生物学的製剤の現状と展望」</p>
<p>(4) 第 12 回東北喘息/COPD 研究会  日時：平成 30 年 9 月 1 日 (土)  会場：江陽グランドホテル  参加人数：77 名</p>	<p>【特別講演 I COPD】  座長：田坂 定智 (弘前大学呼吸器内科学講座)  演者：柴田 陽光 (福島県立医科大学呼吸器内科学講座)  「日本における COPD の疫学」</p> <p>【特別講演 II 喘息 (病態)】  座長：三浦 克志 (宮城県立こども病院アレルギー科)  演者：杉浦 久敏 (東北大学呼吸器内科学分野)  「気管支喘息の病態 up to date」</p> <p>【特別講演 III 喘息 (治療)】  座長：一ノ瀬 正和 (東北大学呼吸器内科学分野)  演者：永田 真 (埼玉医科大学呼吸器内科)  「重症喘息の最新治療」</p>
<p>(5) 第 15 回ふくしま小児アレルギー・喘息治療懇話会  日時：平成 30 年 9 月 8 日 (土)  会場：郡山ビューホテル  参加人数：20 名</p>	<p>【特別講演】  座長：太神 和廣 (おおがクリニック)  演者：西本 創 (さいたま市民医療センター小児科)  「食物アレルギーの現状と最新の知見」</p> <p>【特別講演】  座長：鈴木 重雄 (大原総合病院小児科)  演者：常深 祐一郎 (東京女子医科大学皮膚科学教室)  「抗ヒスタミン薬の使い方を再確認する」</p>
<p>(6) アレルギー診療 up to date  日時：平成 30 年 12 月 3 日 (月)  会場：ホテルメトロポリタン秋田  参加人数：20 名</p>	<p>【基調講演 1】  座長：山田 武千代 (秋田大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学)  演者：千葉 貴人 (秋田大学皮膚科学・形成外科学)  「蕁麻疹の最新治療～蕁麻疹最近の話題～」</p> <p>【基調講演 2】  座長：山田 武千代 (秋田大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学)  演者：植木 重治 (秋田大学総合診療・検査診断学)  「好酸球性炎症とは何なのか？」</p> <p>【特別講演】  座長：眞鍋 求 (秋田大学皮膚科学・形成外科学)  演者：石井 聡 (秋田大学生体防御学)  「脂質メディエーター PAF とアレルギー性疾患」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(7) 第 19 回郡山アレルギー研究会  日時：平成 31 年 2 月 16 日 (土)  会場：ホテルハマツ  参加人数：34 名</p>	<p>【一般演題】  座長：金子 史男 (総合南東北病院皮膚免疫・アレルギー疾患  研究所)  演者：富樫 亜史 (総合南東北病院皮膚科)  「水痘生ワクチンが影響した幼児の herpes zoster (HZ)」</p> <p>【特別講演 I】  座長：遠藤 平仁 (寿泉堂総合病院リウマチ膠原病科)  演者：谷口 正実 (国立病院機構相模原病院臨床研究センター)  「NSAIDs 不耐症、EGPA、up date」</p> <p>【特別講演 II】  座長：今野 昭義 (総合南東北病院アレルギー・頭頸部センター)  演者：岡本 美孝 (千葉大学耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学)  「花粉症 UPDATE」</p>
<p><b>II. 啓発活動事業</b>  <b>1. 市民公開講座</b>  日時：平成 30 年 10 月 28 日 (日)  会場：東北医科薬科大学福室キャンパス  参加人数：72 名</p> <p><b>2. 第 25 回アレルギー週間</b>  (1) 仙台市  日時：平成 31 年 2 月 9 日 (土)  会場：TKP 仙台南町通りカンファレンス  センター  参加人数：30 名</p> <p>(2) 盛岡市  日時：平成 31 年 3 月 2 日 (土)  会場：アイーナいわて県民情報交流セン  ター  参加人数：65 名</p>	<p>総合司会：佐藤 賢一 (東北医科薬科大学消化器内科)  演者：大野 勲 (東北医科薬科大学病院呼吸器内科)  「喘息とのつきあい方」  演者：川上 民裕 (東北医科薬科大学病院皮膚科)  「アトピー性皮膚炎とのつきあい方」  演者：太田 伸男 (東北医科薬科大学病院耳鼻咽喉科)  「花粉症とのつきあい方」  演者：高橋 秀肇 (東北医科薬科大学病院眼科)  「アレルギー性結膜炎」  演者：北沢 博 (東北医科薬科大学病院小児科)  「食物アレルギーって？」</p> <p>『アレルギー疾患を知って快適な生活を』  司会：一ノ瀬 正和 (東北大学呼吸器内科学分野)  演者：鈴木 淳 (東北大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科)  「アレルギー性鼻炎の病態と治療」  演者：杉浦 久敏 (東北大学呼吸器内科学分野)  「喘息の病態と治療」</p> <p>個別相談</p> <p>『鼻アレルギー・花粉症の最新治療』  司会：佐藤 護人 (佐藤耳鼻咽喉科医院)</p> <p>【第 1 部】  演者：佐藤 護人 (佐藤耳鼻咽喉科医院)  「鼻アレルギーとは」</p> <p>【第 2 部】  演者：千葉 隆史 (ちば耳鼻咽喉科クリニック)  「通年性アレルギーによる鼻アレルギー～ダニの舌下免  疫療法を中心に～」</p> <p>【第 3 部】  演者：齋藤 達雄 (さいとう耳鼻咽喉科医院)  「花粉症～スギの舌下免疫療法を中心に～」</p> <p>しつもん (Q&amp;A) コーナー</p>

実施事業	概要
<p>(3) 秋田市 日時：平成31年3月2日(土) 会場：シルバーエリア多目的ホール 参加人数：50名</p> <p>(4) 山形市 日時：平成31年3月2日(土) 会場：山形テルサ 参加人数：13名</p> <p>(5) 弘前市 日時：平成31年3月9日(土) 会場：中三弘前店スペースアストロ 参加人数：41名</p>	<p>『アレルギーを正しく知って上手に付き合おう』 司会：玉木 真実(玉木歯科医院) 演者：玉木 真実(玉木歯科医院) 「アレルギー・喘息とどう付き合ってきたか」 演者：富樫 深雪(秋田県北食物アレルギーっ子の会) 「アレルギーっ子の親として何をしてきたか」 演者：千葉 剛史(中通総合病院小児科) 「食物アレルギーとどう付き合うか」 演者：千葉 貴人(秋田大学医学部附属病院皮膚科) 「かゆみとどう付き合うか」 Q&amp;A コーナー</p> <p>『どうする!? アレルギー “はなみず” と “かゆみ”』 司会：欠畑 誠治(山形大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座) 演者：鈴木 祐輔(山形大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座) 「どうする!? はなみず・くしゃみ・はなづまり」 演者：矢口 順子(山形大学皮膚科学講座) 「じんましんって実はいろいろ」 Q&amp;A コーナー ここが知りたい! アレルギー! 耳鼻咽喉科および皮膚科アレルギー担当医師</p> <p>『アレルギーとどう付き合うか ～さまざまなアレルギーとその対処法～』 司会：高梨 信吾(弘前大学保健管理センター) 松原 篤(弘前大学耳鼻咽喉科学講座) 演者：高畑 淳子(弘前大学耳鼻咽喉科学講座) 「花粉症への対策」 演者：山本 勝丸(国立病院機構弘前病院呼吸器科) 「喘息と吸入療法」 演者：柿崎 良樹(かきざき小児科アレルギー科) 「意外な食物アレルギー」 演者：野村 和夫(青山のむら皮膚科) 「アトピー性皮膚炎」</p>
<p>III. 定例会議 日時：平成30年7月28日(土) 場所：TKP ガーデンシティ仙台</p>	<p>東北支部世話人会(於：仙台市)</p>

北関東支部(支部長 土橋 邦生)

(敬称略)

実施事業	概要
<p>I. 研究会事業</p> <p>(1) 第68回新潟アレルギー研究会(共催) 日時：平成30年6月9日(土) 場所：アートホテル新潟駅前 4階 参加人数：55名</p> <p>(2) 2019年アレルギー週間記念学術講演会(共催) 日時：平成31年1月17日(木) 場所：獨協医科大学病院臨床医学棟10階講堂 参加人数：37名</p>	<p>特別講演：望月 博之(東海大学医学部専門診療学系小児科学) 「小児の喘息・アレルギー疾患の診断治療の新展開」 教育講演：野村 智幸(のむら耳鼻咽喉科) 「アレルギー性鼻炎の診療」 一般演題：2題</p> <p>特別講演1：「臨床的立場からの舌下免疫療法」 座長：平林 秀樹(獨協医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科) 演者：金子 達(金子耳鼻咽喉科クリニック) 特別講演2：「小児科におけるアレルギー免疫療法(AIT)」 座長：吉原 重美(獨協医科大学小児科) 演者：福田 典正(グリムこどもとアレルギーのクリニック)</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(3) Scientific Exchange Meeting in 栃木 ～アレルギー週間 2019～(共催) 日時：平成 31 年 2 月 15 日 (金) 場所：茨城県つくば市 ホテルグランド東雲 参加人数：28 名</p> <p>(4) Scientific Exchange Meeting in 栃木 ～アレルギー週間 2019～(共催) 日時：平成 31 年 2 月 28 日 (木) 場所：宇都宮グランドホテル 参加人数：30 名</p> <p>(5) Gunma 気管支喘息ミーティング 2019 (共催) 日時：平成 31 年 3 月 5 日 (火) 場所：群馬ロイヤルホテル 参加人数：18 名</p>	<p>特別講演 1：「小児喘息のフェノタイプ」 座長：林 大輔 (筑波メディカルセンター病院小児科) 演者：長尾 みづほ (三重病院臨床研究部アレルギー疾患治療開発研究室)</p> <p>特別講演 2：「病態から見た重症喘息の治療戦略」 座長：檜澤 伸之 (筑波大学医学医療系呼吸器内科) 演者：福永 興壺 (慶応義塾大学医学部呼吸器内科)</p> <p>特別講演 1：「病原性 Th2 細胞による喘息の発症と炎症遷延化の最新知見」 座長：坂東 政司 (自治医科大学内科学講座呼吸器内科学部門) 演者：平原 潔 (千葉大学大学院医学研究院免疫発生学)</p> <p>特別講演 2：「黄昏の COPD に輝く叡智の捧げ物を」 座長：石井 芳樹 (獨協医科大学呼吸器・アレルギー内科) 演者：室 繁郎 (奈良県立医科大学呼吸器内科学講座)</p> <p>基調講演：気管支喘息関連演題 座長：徳島 眞彦 (前橋北病院) 演者：土橋 邦生 (上武呼吸器科内科病院)</p> <p>特別講演：重症喘息～症例から考える実地臨床における治療戦略～ 座長：久田 剛志 (群馬大学大学院保健学研究科) 演者：出雲 雄大 (日本赤十字社医療センター呼吸器内科)</p>
<p><b>II. 啓発活動事業</b> <b>第 25 回アレルギー週間</b> (1) 栃木県 日時：平成 31 年 2 月 2 日 (土) 場所：獨協医科大学創立 30 周年 記念館関湊記念ホール 参加人数：152 名</p>	<p>第 1 部 トークセミナー：「アレルギーを正しく知ろう」 演者：吉原 重美 (獨協医科大学病院小児科)</p> <p>第 2 部 講演：安藤 裕輔 (獨協医科大学病院小児科) 「アトピー性皮膚炎」 実演指導：スキンケアの仕方／軟膏の正しい塗りかた 玉村 尚子 (獨協医科大学看護学部) 高野 清美 (グリムこどもとアレルギーのクリニック看護師) 深谷 亜矢 (ひまわりこどもクリニック看護師) 豊田 恵美 (芳賀赤十字病院看護師)</p> <p>第 3 部 講演：福田 啓伸 (獨協医科大学病院小児科) 「食物アレルギー」 実演指導：エピペンの使い方 玉村 尚子 (獨協医科大学看護学部) 豊田 恵美 (芳賀赤十字病院看護師) 講演：三田 恵 (獨協医科大学病院栄養部) 齋藤 克枝 (獨協医科大学病院栄養部) 「除去食・代替食」</p> <p>第 4 部 講演：加藤 正也 (獨協医科大学小児科) 「喘息・花粉症」 実演指導：吸入・舌下免疫療法 生井 栄佑 (ふれあい薬局薬剤師) 株本 紀子 (村立東海病院薬剤師) 講演：中田 智子 (栃木市教育委員会) 「学校生活管理指導表」</p>



実 施 事 業	概 要
<p>(2) 群馬県  日時：平成31年2月16日(土)  場所：群馬大学保健学科  ミレニウムホール  参加人数：60名</p>	<p>総合司会：土橋 邦生（上武呼吸器科内科病院）  講演：今井 朗（高崎総合医療センター小児科）  「正しく知ろう食物アレルギー」  藤原 千紗子（群馬大学病院皮膚科）  「アトピー性皮膚炎と蕁麻疹の治療～生物学的製剤の登場」  松山 敏之（群馬大学病院耳鼻咽喉科）  「鼻アレルギーの最新の知見～アレルギー免疫療法と好酸球性副鼻腔炎～」  医療相談会：</p>
<p>(3) 栃木県  日時：平成31年2月16日(土)  場所：チサンホテル宇都宮  参加人数：8名</p>	<p>司会：石井 芳樹（獨協医科大学呼吸器・アレルギー内科）  清水 泰生（獨協医科大学呼吸器・アレルギー内科）  開会の挨拶：赤羽 久美子（栃木県保健福祉部健康増進課難病対策担当）  講演：知花 和行（獨協医科大学呼吸器・アレルギー内科）  「スギ花粉症の治療～ただ抑えるのではなく、アレルギーに強い体に～」  武政 聡浩（獨協医科大学呼吸器・アレルギー内科）  「喘息の治療について知ろう～一般的なものから最新の治療まで～」  個別医療相談会：</p>
<p>(4) 茨城県  日時：平成31年2月16日(土)  場所：筑波大学附属病院 けやきプラザ  参加人数：80名</p>	<p>演者：原 モナミ（筑波大学附属病院小児科）  「小児科で診療するアレルギー 気管支喘息・食物アレルギー」  演者：沖山 奈緒子（筑波大学附属病院皮膚科）  「アトピー性皮膚炎」の概要や治療法について  演者：秋月 浩光（水戸協同病院耳鼻咽喉科）  「スギ花粉やアレルギー性鼻炎について」  相談コーナー：檜澤 伸之・森島 祐子・増子 裕典（筑波大学附属病院呼吸器内科）</p>
<p>(5) 新潟県  日時：平成31年2月17日(日)  場所：新潟ユニゾンプラザ4階大会議室  参加人数：57名</p>	<p>座長：松野 正知（新潟県立吉田病院）  鈴木 和夫（新潟県立松代病院）  講演：篠川 真由美（南部郷総合病院）  「気管支ぜんそく」  上原 由美子（新潟市民病院小児科）  「食物アレルギー」  会沢 敦子（新潟大学医歯学総合病院皮膚科）  「アトピー性皮膚炎」  五十嵐 丈二（笹菊薬品株式会社）  「スキンケアと薬物療法」  笹川 智幸（笹川眼科）  「アレルギー性眼疾患」  野村 智幸（のむら耳鼻咽喉科）  「アレルギー性鼻炎」  医療相談会：</p>

実 施 事 業	概 要
<p><b>I. 啓発活動事業</b>  <b>第 25 回アレルギー週間</b>                      (1) 埼玉地区                      日時：平成 31 年 2 月 2 日（土）                      場所：志木市民会館バルシティ 2F                      204・205 会議室                      参加人数：27 名</p> <p>(2) 神奈川県                      日時：平成 31 年 2 月 9 日（土）                      場所：神奈川県民ホール大会議室                      参加人数：43 名</p> <p>(3) 千葉中央地区                      日時：平成 31 年 2 月 9 日（土）                      場所：千葉県医師会館 3F 会議室                      参加人数：50 名</p>	<p>アレルギー週間市民公開講座 2019 - 正しい知識が治療の第一歩です。あなたも参加してみませんか-</p> <p>第 1 部：講演                      司会：永田 真（埼玉医科大学呼吸器内科、アレルギーセンター）                      講演 1：上條 篤（埼玉医科大学耳鼻咽喉科、アレルギーセンター）                      「スギ花粉症」                      講演 2：高久 洋太郎（埼玉県立循環器・呼吸器病センター呼吸器内科）                      「気管支喘息」                      講演 3：徳山 研一（埼玉医科大学小児科、アレルギーセンター）                      「食物アレルギー」</p> <p>第 2 部：公開質問                      第 25 回アレルギー週間市民フォーラム                      「アレルギーの克服に向けて」                      第一部：講演                      講演 1：中村 陽一（横浜市立みなと赤十字病院）                      高増 哲哉（県立こども医療センター）                      「乳児から高齢者まで～アトピーからぜんそくまで」                      講演 2：園部 まり子（アレルギーを考える母の会）                      「お母さん一人で悩まないで～相談活動の現場から」</p> <p>第二部：特別講演                      西間 三馨（国立病院機構福岡病院）                      「アレルギー医療はこう変わったー知っておきたい最新知識ー</p> <p>アレルギー週間市民公開講座「アレルギー疾患の最新治療」                      開会挨拶：西牟田 敏之（千葉県医師会公衆衛生担当）</p> <p>第 1 部：講演                      座長：岡本 美孝（千葉大学附属病院耳鼻咽喉・頭頸部外科）                      中島 裕史（千葉大学附属病院アレルギー・膠原病内科）                      講演 1：中野 泰至（千葉大学附属病院小児科）                      「食物アレルギーの治療及び予防」                      講演 2：川島 秀介（千葉大学附属病院皮膚科）                      「アトピー性皮膚炎：最近の治療について」                      講演 3：玉地 智宏（千葉大学附属病院アレルギー・膠原病内科）                      「成人喘息の治療：吸入療法の重要性」                      講演 4：岡本 美孝（千葉大学附属病院耳鼻咽喉・頭頸部外科）                      「花粉症の最新の知識と治療」</p> <p>第 2 部：質問コーナー                      座長：板谷 喬起（板谷内科クリニック）                      椿 俊和（つばきこどもクリニック）                      相談回答者：第 1 部講演の講師                      閉会挨拶：中島 裕史（日本アレルギー協会関東支部千葉県）</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(4) 東京中央・城東地区            日時：平成31年2月17日(日)            場所：都市センターホテル6F            参加人数：105名</p>	<p>東京城東地区 第6回花粉症市民講座            「花粉症・副鼻腔炎(難治性ちくのう症)治療の最前線～こうして新しい治療は誕生する～」            開講の挨拶：大久保 公裕(日本医科大学大学院頭頸部・感覚器学)            司会：宮本 昭正(日本アレルギー協会)            講演1：松根 彰志(日本医科大学耳鼻咽喉科学)            「難病指定、難治性鼻副鼻腔炎(ちくのう症)の症状と治療」            質問コーナー            講演2：橋口 一弘(ふたばクリニック)            「新しい花粉症治療の誕生と花粉暴露室」            質問コーナー</p>
<p>(5) 東京城北・多摩地区            日時：平成31年2月23日(土)            場所：複十字病院会議棟1F大会議室            参加人数：33名</p>	<p>東京城北・多摩地区市民公開講座「アレルギーを克服しましょう！」            司会進行：大田 健(複十字病院)            早乙女 幹朗(複十字病院地域医療支援センター)            鈴川 真穂(東京病院臨床研究部・呼吸器内科)            講演1：三村 達哉(帝京大学医学部附属病院眼科学講座)            「花粉症を悪化させる黄砂とPM2.5に気を付けましょう」            講演2：田中 好太郎(東京病院耳鼻咽喉科)            「花粉症の薬物療法」            講演3：田中 明彦(昭和大学医学部内科学講座)            「気管支喘息を取り巻く環境～最新の話～」</p>
<p>(6) 山梨地区            日時：平成31年2月23日(土)            場所：アピオタワー館4F祥華            参加人数：42名</p>	<p>2018年度アレルギー市民公開講座            司会：増山 敬祐(山梨大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)            講演1：松岡 伴和(山梨大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)            「花粉症(アレルギー性鼻炎)」            講演2：三井 広(山梨大学医学部皮膚科)            「アトピー性皮膚炎」            講演3：池田 久剛(山梨厚生病院小児科)            「食物アレルギー」            公開質問コーナー：あなたの疑問に答えます</p>
<p>(7) 山梨地区            日時：平成31年3月2日(土)            場所：富士吉田市民会館小ホール            参加人数：63名</p>	<p>2018年度アレルギー市民公開講座            司会：増山 敬祐(山梨大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)            講演1：松岡 伴和(山梨大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)            「花粉症(アレルギー性鼻炎)」            講演2：三井 広(山梨大学医学部皮膚科)            「アトピー性皮膚炎」            講演3：池田 久剛(山梨厚生病院小児科)            「食物アレルギー」            公開質問コーナー：あなたの疑問に答えます</p>
<p>(8) 千葉東部地区            日時：平成31年3月3日(日)            場所：成田保健福祉館大ホール            参加人数：60名</p>	<p>開会の挨拶：平栗 雅樹(成田赤十字病院リウマチ・アレルギー内科)            第1部：講演            司会：太田 康(東邦大学医療センター佐倉病院耳鼻咽喉科)            講演：山本 陸三郎(わかば耳鼻咽喉科)            「よくある疑問に応えます～スギ花粉症とアレルギー性鼻炎について」            第2部：講演            司会：松山 剛(ユウカリが丘アレルギーこどもクリニック)            講演：小田 優子(小田内科医院小児科)            閉会の挨拶：戸村 好太郎(印旛市郡医師会)</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(9) 長野地区            日時：平成 31 年 3 月 17 日 (日)            場所：信州大学医学部附属病院外来棟 4F            大会議室            参加人数：50 名</p>	<p>信州アレルギー市民フォーラム 2019            開会の言葉：花岡 正幸 (信州大学呼吸器・感染症アレルギー内科)            講演 1：降旗 兼行 (降旗醫院)            「ぜんそくの診断と治療について」            講演 2：小口 智啓 (小口耳鼻咽喉科医院)            「アレルギー性鼻炎と最新の舌下免疫療法について」            講演 3：木庭 幸子 (信州大学医学部附属病院皮膚科)            「アトピー性皮膚炎の治療～スキンケアの基本から最新治療まで」            講演 4：重村 倫成 (信州大学医学部附属病院小児科)            「子どもの食物アレルギーについて」            質問の時間：藤本 圭作 (信州大学医学部保健学科生体情報検査学領域)            閉会の言葉：藤本 圭作 (信州大学医学部保健学科生体情報検査学領域)</p>
<p>II. 定例会議            日時：平成 30 年 11 月 14 日 (水)            場所：KKR ホテル東京 11F 梅の間</p>	<p>支部運営に関して            ①活動報告と収支報告            ②個人会員状況            平成 31 年 2 月アレルギー週間市民公開講座に関して            ①地区別計画と予算等</p>

東海支部 (支部長 川部 勤)

(敬称略)

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究会事業            (1) 第 20 回名古屋呼吸器研究会 (後援)            日時：平成 30 年 6 月 14 日 (木)            場所：ホテルメルパルク名古屋 1 階「輝」            参加人数：60 名</p> <p>(2) 第 11 回岐阜免疫・感染・川崎病研究会            (後援)            日時：平成 30 年 7 月 26 日 (木)            場所：岐阜グランドホテル 2 階            「花南の間」            参加人数：33 名</p>	<p>開会の辞：山口 悦郎 (愛知医科大学呼吸器・アレルギー内科)            特別講演 1：            座長：伊藤 浩明 (あいち小児保健医療総合センターアレルギー科)            演者：足立 雄一 (富山大学医学部小児科)            「小児気管支喘息治療 up to date ～ JPGL2017 の改訂点を含め～」            特別講演 2：            座長：長谷川 好規 (名古屋大学大学院医学系研究科呼吸器内科)            演者：松永 和人 (山口大学大学院医学系研究科呼吸器・感染症内科学)            「喘息の病態と治療 UPDATE」            閉会の辞：縣 裕篤 (愛知医科大学小児科)            一般演題：            座長：金子 英雄 (国立病院機構長良医療センター小児科臨床研究部)            1) 桑原 祐也ほか (岐阜市民病院小児科)            「外科的治療を要した眼窩骨膜下腫瘍の一例」            2) 白井 新治ほか (高山赤十字病院小児科)            「環軸椎回旋位固定を合併した川崎病の 1 例」            3) 原 晃啓ほか (岐阜県総合医療センター小児科)            「当院で治療した川崎病の不応スコアと治療内容の検討」            特別講演：            座長：深尾 敏幸 (岐阜大学大学院医学系研究科小児病態学)            演者：小林 徹 (国立成育医療研究センター臨床研究センター企画運営部)            「川崎病のガイドライン-日米の比較と今後の展望-」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(3) 第3回岐阜県アレルギー免疫療法研究会 (後援)  日時：平成30年9月9日 (日)  場所：OKB ふれあい会館3F  参加人数：70名</p>	<p>開会の辞：寺本 貴英 (寺本こどもクリニック)  一般演題：  座長：古井 秀彦 (古井医院)  演者：寺本 貴英 (寺本こどもクリニック)  「開業医における食物アレルギーのフォローの仕方  ～血液検査・食物負荷試験について～」  特別講演1：  座長：金子 英雄 (国立病院機構長良医療センター小児科臨床研究部)  演者：近藤 康人 (藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院小児科)  「舌下免疫療法 期待される効果と実施上の注意点  ～花粉-食物アレルギー症候群を中心に～」  特別講演2：  座長：松原 茂規 (松原耳鼻いんこう科医院)  演者：岡本 美孝 (千葉大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学)  「アレルギー免疫療法の現状と課題」  閉会の辞：森 芳郎 (森耳鼻咽喉科医院)</p>
<p>(4) 第63回東海喘息研究会 (後援)  日時：平成30年9月12日 (水)  場所：メルパルク名古屋3階シリウス  参加人数：46名</p>	<p>教育講演：  座長：磯谷 澄都 (藤田保健衛生大学呼吸器内科学I)  演者：丹羽 義和 (藤田保健衛生大学呼吸器内科学I)  「当院における気管支サーモプラスティ症例の検討」  特別講演：  座長：今泉 和良 (藤田保健衛生大学呼吸器内科学I)  講師：岩永 賢司 (近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科)  「よりよい喘息治療を目指して  - FRIによる吸入薬デバイスの評価 -」</p>
<p>(5) 第45回東海花粉症研究会 (後援)  日時：平成30年12月8日 (土)  場所：名古屋ダイヤビルディング2号館  2階222会議室  参加人数：32名</p>	<p>テーマ演題：  司会：内藤 健晴 (藤田医科大学耳鼻咽喉科・気管食道科)  演者：  1. 湯田 厚司ほか (ゆたクリニック)  「三重県における2018年スギ・ヒノキ花粉飛散結果と2019年スギ花粉飛散予測」  2. 伊藤 由紀子ほか (NHO 三重中央医療センター耳鼻咽喉科)  「三重県津市久居地区でのスギ、ヒノキ型花粉の2019年予測と2018年飛散結果について」  3. 宇佐神 篤ほか (東海花粉症研究所)  「浜松市におけるスギ型・ヒノキ型花粉の2018年飛散結果と2019年予測」  4. 西堀 丈純ほか (岐阜県耳鼻咽喉科花粉情報システム)  「岐阜県における2018年のスギ・ヒノキ科花粉飛散結果と2019年のスギ・ヒノキ科飛散予測」  5. 堀田 奈央ほか (大垣市民病院薬剤部)  「大垣市民病院における2018年スギ型・ヒノキ型花粉飛散結果と2019年のスギ型・ヒノキ型花粉飛散予測」  6. 都築 秀明 (耳鼻咽喉科みやこクリニック)  「愛知県知多郡東浦町におけるスギ花粉の2018年飛散結果と2019年飛散予測」  7. 尾崎 慎哉ほか (名古屋市立大学耳鼻咽喉科)  「愛知県における2018年スギ・ヒノキ科花粉飛散結果と2019年スギ・ヒノキ科飛散予測」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(6) 第 64 回東海喘息研究会 (後援)  日時：平成 31 年 3 月 7 日 (木)  場所：メルパルク名古屋 2 階「羽衣」  参加人数：38 名</p>	<p>8. 堀部 兼孝ほか (藤田医科大学耳鼻咽喉科・気管食道科)  「2018 年スギ・ヒノキ科花粉飛散結果 2019 年のスギ・ヒノキ科花粉飛散予測について」</p> <p>9. 小林 英臣ほか (一般財団法人日本気象協会中部支社)  「東海 3 県におけるスギ・ヒノキ科花粉の 2018 年飛散結果と 2019 年飛散予測」</p> <p>一般演題：  司会：伊藤 博隆 (いとうひろたか耳鼻咽喉科・アレルギー科)  講師：近藤 佳代子ほか (社会医療法人財団新和会八千代病院薬剤部)  「花粉症治療における抗ヒスタミン薬の位置づけ」</p> <p>特別演題：  座長：中村 善久 (名古屋第二赤十字病院耳鼻咽喉科)  講師：松本 健治 (国立成育医療研究センター免疫アレルギー・感染研究部)  「アレルギーの抗原特異的免疫療法は、誰に効いて誰に効かないのか」</p> <p>教育講演：  座長：新実 彰男 (名古屋市立大学呼吸器・免疫アレルギー内科学)  演者：福光 研介 (名古屋市立大学呼吸器・免疫アレルギー内科学)  「ICS/LABA 配合剤に抵抗性を示す喘息性咳嗽に対する長時間作用型吸入抗コリン薬 (Tiotropium bromide) の有用性の検討」</p> <p>特別講演：  座長：新実 彰男 (名古屋市立大学呼吸器・免疫アレルギー内科学)  講師：久田 剛志 (群馬大学大学院保健学研究科)  「喘息治療の話題～ω3 脂肪酸由来抗炎症性メディエーターの可能性を含めて～」</p>
<p>II. 啓発活動事業</p> <p>1. 平成 30 年度呼吸ラクラク教室 (後援)  主催：知多保健所 (共催 東海市)  日時：平成 30 年 6 月 8 日 (金)  場所：東海市しあわせ村視聴覚室  参加人数：23 名</p> <p>2. ぜんそく講演会 (協力)  主催：名古屋市  日時：平成 31 年 2 月 13 日 (水)  場所：名古屋市役所東庁舎 5 階大会議室  参加人数：76 名</p> <p>3. 第 25 回アレルギー週間  (1) 静岡県  日時：平成 31 年 2 月 16 日 (土)  場所：えんてつホール  (遠鉄百貨店新館 8 階)  参加人数：89 名  相談者：6 名</p>	<p>講演：川部 勤 (名古屋大学大学院医学系研究科病態解析学)  「呼吸機能検査と閉塞性肺疾患について」</p> <p>講演：川部 勤 (名古屋大学大学院医学系研究科病態解析学)  「おとなのぜん息 てなずけるための基本のひ・ふ・み～知って納得、今日からの吸入と日常管理～」</p> <p>第 25 回アレルギー週間市民公開講座  講演 1：  講師：西田 光宏 (浜松医療センター小児科)  「子どものアレルギー疾患発症と重症化を防ぐために今できること」</p> <p>講演 2：  講師：大場 久乃 (国立病院機構天竜病院呼吸器・アレルギー科)  「ここまで進んだ、おとなのアレルギー治療最前線～もっと知ろう。喘息・花粉症・食物アレルギー～」</p> <p>相談会：アレルギーよろず相談  相談医：国立病院機構天竜病院呼吸器・アレルギー科のアレルギー専門医</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(2) 三重県  日時：平成31年2月17日（日）  場所：三重大学医学部先端医科学教育棟  2階【基礎第一講義室】  相談者：21名</p> <p>(3) 岐阜県1  日時：平成31年2月19日（火）  場所：岐阜大学医学部附属病院1F  多目的ホール  参加者・相談者：24名</p> <p>(4) 岐阜県2  日時：平成31年2月23日（土）  場所：国立病院機構長良医療センター  リハビリ・療育訓練棟3F  地域医療連携会議室  参加者・相談者：25名</p> <p>(5) 愛知県  日時：平成31年3月30日（土）  場所：ポートメッセなごや  イベント館2Fホール第2室  参加人数：第1部53名  第2部31名  第3部29名</p>	<p>2019 アレルギー週間市民公開講座  総合司会・挨拶：竹内 万彦（三重大学大学院医学系研究科耳鼻  咽喉・頭頸部外科）</p> <p>講演1：  講師：今給黎 亮（国立病院機構三重病院小児科）  「しっかり分かればこわくない！ こどものアレルギー」</p> <p>講演2：  講師：増田 佐和子（三重病院耳鼻咽喉科）  「今からできる！ 花粉症対策」</p> <p>アレルギー週間 講演会と相談会  挨拶：深尾 敏幸（岐阜大学大学院医学系研究科小児病態学）  講演：川本 典生（岐阜大学大学院医学系研究科小児病態学）  「こどものアトピー性皮膚炎～皮膚からの感作を防ぐため  に～」</p> <p>質疑応答・健康相談</p> <p>アレルギー週間市民公開講座  「アレルギーの深く理解しよう!! ～そだね～」</p> <p>講演1：  講師：加藤 達雄（国立病院機構長良医療センター呼吸器内科）  「成人の喘息について」</p> <p>講演2：  講師：佐藤 賛治（国立病院機構長良医療センター薬剤部）  「吸入薬の使い方について」</p> <p>講演3：  講師：金子 英雄（国立病院機構長良医療センター小児科臨床  研究部）  「小児のアトピー性皮膚炎について」</p> <p>第25回アレルギー週間市民公開講座2019/ 第30回日本医学会総  会 中部2019疾患啓発イベント  「おうちでできるアレルギー疾患のグッドな対策」  開会挨拶：足立 満（日本アレルギー協会、国際医療福祉大学臨床  医学研究センター、山王病院アレルギー内科）</p> <p>第1部：  座長：川部 勤（名古屋大学大学院医学系研究科病態解析学）  講師：伊藤 浩明（あいち小児保健医療総合センターアレルギー科）  「食物アレルギー児とのお出かけ～給食・外食・旅行の秘訣～」</p> <p>第2部：  座長：近藤 康人（藤田医科大学医学部小児科）  講師：矢上 晶子（藤田医科大学医学部総合アレルギー科）  「日常生活に潜むアレルギーについて」</p> <p>第3部：  座長：近藤 康人（藤田医科大学医学部小児科）  講師：堀口 高彦（藤田医科大学医学部呼吸器内科学II講座）  「喘息の基礎を知って、吸入方法を覚えて安穏と過ごす  方法の伝授」</p> <p>閉会の辞：川部 勤（日本アレルギー協会東海支部）</p>
<p>Ⅲ. 支部幹部、県・地区代表者会議  日時：平成30年11月16日（金）  場所：名古屋 Marriott アソシアホテル 16F</p>	<p>東海支部運営に関して  ①平成29年度収支報告と平成30年度状況  ②第25回アレルギー週間啓発活動事業2019計画  ③新理事、新評議員を迎えて東海支部の運営報告と方針  ④第30回日本医学会総会中部2019への対応</p>

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究会事業</p> <p>(1) 第39回富山免疫アレルギー研究会 （後援） 日時：平成30年6月21日（木） 場所：ボルファートとやま 参加者数：41名</p> <p>(2) 第5回福井アレルギー疾患研究会（後援） 日時：平成30年9月20日（木） 場所：福井商工会議所 参加人数：37名</p> <p>(3) 第45回北陸アレルギー研究会（共催） 日時：平成30年12月1日（土） 場所：TKP 金沢新幹線口会議室6B 参加人数：40名</p>	<p>一般演題 座長：林 篤志（富山大学医学部眼科） 演者：木戸 敏喜（富山大学医学部第一内科） 「免疫抑制療法が奏功した中耳炎先行の多発血管炎性肉芽腫症の一例」</p> <p>教育セミナー 座長：林 篤志（富山大学医学部眼科） 講師：三澤 恵（富山大学医学部皮膚科） 「小児の光線過敏症」</p> <p>特別講演 座長：將積 日出夫（富山大学医学部耳鼻咽喉科） 講師：上條 篤（山梨大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科／アレルギーセンター） 「耳鼻咽喉科的視点から考える気道疾患の治療戦略」</p> <p>特別講演 I 座長：大嶋 勇成（福井大学医学部小児科学） 講師：手塚 純一郎（福岡市立病院機構福岡市立こども病院アレルギー・呼吸器科） 「小児科医からみたアレルギー性鼻炎と気管支喘息」</p> <p>特別講演 II 座長：石塚 全（福井大学医学部内科学（3）） 講師：金子 猛（横浜市立大学大学院医学研究科呼吸器学） 「『咳嗽・喀痰の診断と治療のガイドライン』と COPD の治療戦略」</p> <p>座長：大嶋 勇成（福井大学医学部小児科学）</p> <p>一般演題 1 演者：越後 岳士（石川県立中央病院皮膚科） 「ニボルマブ投与中に発症した水疱性類天疱瘡の1例」</p> <p>一般演題 2 演者：宇都宮 夏子（福井大学医学部皮膚科） 「ミドリムシ含有製剤の内服後に生じた多形紅斑型薬疹の1例：薬剤リンパ球刺激試験（DLST）の有用性についての検討」</p> <p>一般演題 3 演者：馬場 健太郎（富山大学医学部小児科） 「マカダミアナッツアレルギー患者におけるソバ蛋白との交差反応性について」</p> <p>一般演題 4 演者：宇都宮 夏子（福井大学医学部皮膚科） 「プリックテストで診断したスガマデクス単剤とロクロニウムスガマデクス複合体による薬物アレルギーの2症例」</p> <p>特別講演 座長：尾山 徳孝（福井大学医学部皮膚科） 講師：和田 康夫（赤穂市民病院皮膚科） 「刺虫症や疥癬など身近な生物によるアレルギーについて」</p>



実 施 事 業	概 要
<p><b>II. 啓発活動事業</b>  <b>第 25 回アレルギー週間</b>  (1) 石川県  日時：平成 31 年 2 月 16 日（土）  場所：金沢大学附属病院宝ホール  参加人数：25 名</p> <p>(2) 富山県  日時：平成 31 年 2 月 17 日（日）  場所：富山大学附属病院臨床講義室 2  参加人数：42 名</p> <p>(3) 福井県  日時：平成 31 年 3 月 16 日（土）  場所：AOSSA 6 階福井市交流プラザ  参加人数：36 名</p> <p>(4) 福井県  日時：平成 31 年 3 月 16 日（土）  場所：AOSSA 6 階福井市交流プラザ  参加人数：64 名</p>	<p>第 25 回アレルギー疾患の講演と相談会  [講演会]  濱口 儒人（金沢大学医学部皮膚科）  「アトピー性皮膚炎について」  小泉 瑛子（金沢大学医学部小児科）  「食物アレルギーについて」  山下 陽子（金沢大学医学部眼科）  「アレルギー性結膜炎について」  上野 貴雄（金沢大学医学部耳鼻咽喉科）  「アレルギー性鼻炎について」  山村 健太（金沢大学医学部呼吸器内科）  「成人気管支喘息について」  [個別相談会]  各科専門医による個別相談</p> <p>第 25 回アレルギー週間記念行事アレルギー疾患講演会と相談会  [講演会]  中川 肇（富山大学医学部耳鼻咽喉科・経営企画情報部）  「アレルギー性鼻炎と向き合うー最近の話題ー」  岡澤 成祐（富山大学医学部第一内科）  「より良い気管支喘息のコントロールに向けて知っておきたいこと」  伊藤 靖典（富山大学医学部小児科）  「基本的な知識と離乳食の始めかた」  牧野 輝彦（富山大学医学部皮膚科）  「アトピー性皮膚炎ー最近の話題ー」  [個別相談会]  富山大学各診療科医師による個別相談会</p> <p>2019 年アレルギー週間事業「アレルギー疾患の講演と無料相談会」  [医療講演会]  川崎 亜希子（福井大学小児科）  「食物アレルギー」  森川 美羽（福井大学呼吸器内科）  「気管支喘息」  宇都宮 慧（福井大学皮膚科）  「アトピー性皮膚炎」  坂下 雅文（福井大学耳鼻咽喉科）  「アレルギー性鼻炎・花粉症」  [無料相談会]  福井大学医師による個別相談会</p> <p>小児アレルギーエドゥケーターによるスキンケア教室「実践してみよう！ スキンケア」  泡立てブース、洗い方ブース、塗り方ブースのスタンプラリー実施</p>

実施事業	概要
<p><b>I. 研究助成事業</b>                      自由課題研究助成                      マイボーム腺関連炎症疾患の病態の解明と治療法に関わる研究</p>	<p>木下 茂（京都府立医科大学感覚器未来医療学）                      研究期間：平成30年4月～31年3月</p>
<p><b>II. 研究会事業</b></p> <p>(1) 第78回関西耳鼻咽喉科アレルギー研究会（共催）                      日時：平成30年4月14日（土）                      場所：TKP心斎橋駅前カンファレンスセンター11A                      参加人数：68名</p> <p>(2) 第61回アレルギーQ&amp;A研究会（共催）                      日時：平成30年6月16日（土）                      場所：大阪証券取引所ビル3F                      北浜フォーラムABCホール                      参加人数：52名</p> <p>(3) はびきの耳鼻咽喉科セミナー（共催）                      日時：平成30年7月21日（土）                      場所：ヴィアール大阪                      参加人数：51名</p> <p>(4) 第19回京阪神小児・成人アレルギーフォーラム（共催）                      日時：平成30年7月21日（土）                      場所：アプローズタワー                      参加人数：41名</p> <p>(5) 第7回関西鼻科臨床懇話会（共催）                      日時：平成30年9月1日（土）                      場所：ホテルグランヴィア大阪                      参加人数：81名</p>	<p>座長：池田 浩己（医療法人昌輝会池田耳鼻いんこう科）                      講演Ⅰ：川島 佳代子（大阪はびきの医療センター耳鼻咽喉科）                      「アレルギー性鼻炎トピックス～小児アレルギー性鼻炎を中心に～」</p> <p>座長：入船 盛弘（いりふね耳鼻咽喉科医院）                      講演Ⅱ：永田 真（埼玉医科大学呼吸器内科、アレルギーセンター）                      「アレルギー性気道疾患における免疫療法の展望」</p> <p>テーマ「JPGL2017・移行期医療の観点から」                      司会：井上 徳浩（大阪南医療センター小児科）                      錦戸 知喜（大阪母子医療センター呼吸器・アレルギー科）                      講演Ⅰ：吉田 之範（大阪はびきの医療センター小児科）                      「思春期・青年期喘息について～移行期医療の観点から～」                      講演Ⅱ：神原 雪子（ゆきこどもクリニック）                      「発達障害を合併している思春期小児アレルギーの移行期治療」                      講演Ⅲ：岡村 隆行（堺市立総合医療センター小児科）                      「挿管管理を要した喘息の1例」</p> <p>座長：入船 盛弘（いりふね耳鼻咽喉科）                      一般演題Ⅰ：奥野 未佳（大阪はびきの医療センター耳鼻咽喉科）                      「頸部腫瘍を主訴に来院した大動脈瘤の一例」                      一般演題Ⅱ：佐々木 崇博（大阪はびきの医療センター耳鼻咽喉科）                      「副鼻腔炎の検討」</p> <p>座長：川島 佳代子（大阪はびきの医療センター耳鼻咽喉科）                      特別講演：亀田 誠（大阪はびきの医療センター小児科）                      「子どもの喘鳴性疾患の鑑別～鼻由来か、肺由来か～」</p> <p>テーマ：「粘膜免疫からみたアレルギー疾患」                      司会：大田 和美（おたこども・アレルギークリニック）                      座長：大関 ゆか（高槻赤十字病院小児科）                      講演Ⅰ：濱田 匡章（八尾市立病院小児科）                      「アレルギー免疫療法（舌下・皮下）を導入、継続する上で大切なこと～実臨床の経験を踏まえた症例提示～」                      講演Ⅱ：細井 慶太（市立伊丹病院呼吸器内科）                      「咳喘息はアレルギー疾患か」                      特別講演：松岡 伴和（山梨大学大学院総合研究部医学域臨床医学系耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座）                      「アレルギー免疫療法の現状と今後の課題」</p> <p>司会：岩井 大（関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座）                      座長：川村 繁樹（医療法人川村医院川村耳鼻咽喉科クリニック）                      特別講演：小林 正佳（三重大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科学）                      「内視鏡下鼻副鼻腔・頭蓋底手術－基本からアドバンスな手術までの取り組みの軌跡－」</p> <p>座長：朝子 幹也（関西医科大学総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科）                      領域講習：藤枝 重治（福井大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科）                      「アレルギー性鼻炎の先制医療」                      まとめ：中村 晶彦（医療法人郷人会中村耳鼻咽喉科）</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(6) 第27回南大阪小児アレルギーカンファレンス (SOPAC) (共催)  日時：平成30年10月4日 (木)  場所：LIC 羽曳野大会議室  参加人数：19名</p> <p>(7) 第4回関西アレルギー免疫療法研究会 (共催)  日時：平成30年11月10日 (土)  場所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 心齋橋  参加人数：66名</p> <p>(8) 第79回関西耳鼻咽喉科アレルギー研究会 (共催)  日時：平成30年12月8日 (土)  場所：ANA クラウンプラザホテル大阪4階  参加人数：52名</p> <p>(9) 第6回和歌山アレルギー気道疾患研究会 (共催)  日時：平成30年12月13日 (木)  場所：ホテルグランヴィア和歌山  参加人数：35名</p>	<p>司会：堀内 康生 (ほりうちクリニック)  講演1：深澤 陽平 (大阪はびきの医療センター小児科)  「当科より紹介し、外科的治療を要したアデノイドの8例」  講演2：中島 愛 (大阪はびきの医療センター看護師、PAE)  「アレルギー疾患を持つ患者・家族への指導と看護」  講演3：重川 周 (大阪はびきの医療センター小児科)  「小児喘息の1例」  ミニレクチャー：山本 雅司 (大阪はびきの医療センター耳鼻咽喉科)  「アレルギー性鼻炎の診断と治療」  まとめ：亀田 誠 (大阪はびきの医療センター小児科)</p> <p>座長：寺田 哲也 (大阪医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)  特別講演1：谷内 昇一郎 (愛仁会高槻病院小児科)  「小児の免疫療法」  座長：川島 佳代子 (大阪はびきの医療センター耳鼻咽喉科)  特別講演2：米倉 修二 (千葉大学医学部附属病院耳鼻咽喉・頭頸部外科)  「舌下免疫療法の実際とさらなる普及に向けて」</p> <p>司会：識名 崇 (市立池田病院耳鼻いんこう科)  講演I：小原 由美子 (日本気象協会関西支社情報サービス課予報グループ)  「2019年花粉飛散予測」  講演II：中山 二郎 (九州大学大学院農学研究院生命機能科学部門)  「日本人の腸内フローラの特徴と疾病との関係」  講演III：松根 彰志 (日本医科大学武蔵小杉病院)  「舌下免疫療法におけるバイオマーカーの検討」</p> <p>座長：池田 浩己 (池田耳鼻いんこう科)  特別講演1：増田 佐和子 (国立病院機構三重病院耳鼻いんこう科)  「アレルギー性鼻炎－気道アレルギーの始まりとして考える－」  座長：南方 良章 (国立病院機構和歌山病院)  特別講演2：松本 久子 (京都大学大学院医学研究科呼吸器内科学)  「喘息患者の層別化管理－バイオマーカーの役割」</p>
<p>III. 講演会・講習会事業</p> <p>(1) 第81回臨床アレルギー研究会 (関西) (共催)  日時：平成30年7月14日 (土)  場所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 心齋橋  参加人数：68名</p>	<p>セッション1：  座長：南部 光彦 (なんぶ小児科アレルギー科)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 土井 政明ほか (市立東大阪医療センター小児科)  「卵黄成分による消化管アレルギーの1例」</li> <li>2) 山崎 晃嗣ほか (市立貝塚病院小児科)  「市立貝塚病院における即時型アレルギー症状による緊急受診者の前向き症例集積調査」</li> <li>3) 中農 昌子ほか (国保中央病院小児科)  「当院におけるスキンケア教室とその効果に関する検討」</li> <li>4) 濱田 匡章 (八尾市立病院小児科)  「5歳未満を対象とした標準化ダニ皮下免疫療法の治療経過の検討」</li> </ol>

実 施 事 業	概 要
<p>(2) アレルギー疾患医療シンポジウム (共催)  日時：平成 30 年 10 月 21 日 (日)  場所：ヒルトン大阪  参加人数：39 名</p> <p>(3) 第 82 回臨床アレルギー研究会 (関西)  (共催)  日時：平成 30 年 11 月 24 日 (土)  場所：TKP ガーデンシティ  PREMIUM 心齋橋  参加人数：77 名</p>	<p>セッション 2：  座長：小林 和幸 (神戸大学大学院医学研究科呼吸器内科学)  5) 桂田 直子ほか (神戸大学医学部附属病院呼吸器内科)  「コリン性蕁麻疹の病型別の喘息合併率に関する横断的研究」  6) 吉田 之範ほか (大阪はびきの医療センター小児科)  「当センター小児科からアレルギー内科へ転科した気管支喘息児の 1 年後の治療内容と通院状況」  7) 黒田 一慶ほか (関西医科大学香里病院耳鼻咽喉科)  「スギ花粉症舌下免疫療法 4 シーズン目の効果検討」  8) 奥野 未佳ほか (大阪はびきの医療センター耳鼻咽喉科)  「慢性副鼻腔炎患者における下気道評価の検討」  9) 御勢 久也ほか (近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科)  「当科における高齢者喘息の実状」  座長：寺田 哲也 (大阪医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)  特別講演：太田 伸男 (東北医科薬科大学耳鼻咽喉科学)  「耳鼻咽喉科免疫関連疾患のパラダイムシフトー鼻アレルギーを中心にー」</p> <p>総合司会：東田 有智 (近畿大学医学部附属病院)</p> <p>セッション 1：  特別講演：堀口 高彦 (藤田保健衛生大学呼吸器内科学 II 講座)  「難治性喘息の診療の手引きから考える今後の治療展望」</p> <p>セッション 2：  特別講演：  「アレルギー疾患医療提供体制～大阪府の取り組み～」  佐野 博幸 (近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科)  小林 良樹 (関西医科大学附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科)  川島 佳代子 (大阪はびきの医療センター耳鼻咽喉科)  森田 恭平 (大阪赤十字病院呼吸器内科)  浅田 剛 (大阪府健康医療部保険医療室地域保健課疾病対策グループ)</p> <p>セッション 1：  座長：山田 秀和 (近畿大学医学部奈良病院皮膚科)  1) 山本 容子ほか (近畿大学医学部奈良病院皮膚科)  「当科における重症アトピー性皮膚炎に対するデュピルマブ使用経験」  2) 藤本 雷ほか (大阪はびきの医療センター皮膚科)  「重症難治性成人アトピー性皮膚炎に対する Dupilumab の効果ー投与開始後 4 か月以上経過した患者 25 例の評価ー」  3) 濱田 匡章ほか (八尾市立病院小児科)  「標準化ダニアレルゲンエキスパ下免疫療法における増量法、気象変動の検討」</p>

実 施 事 業	概 要
	<p>セッション2:</p> <p>座長：松本 久子（京都大学大学院医学研究科呼吸器内科学）</p> <p>4）井庭 憲人ほか（有田市立病院小児科） 「乳児期早期から遷延していた最重症アトピー性皮膚炎の11歳男児例」</p> <p>5）長井 恵ほか（近畿大学医学部小児科） 「アトピー性皮膚炎乳児に対する離乳食開始前の人工乳摂取による牛乳アレルギーの発症予防：横断研究」</p> <p>6）久保 伸夫ほか（医療法人華風会） 「好酸球性上気道炎症の抗IL-5受容体抗体への感受性」</p> <p>7）西川 裕作ほか（近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科） 「当科における重症喘息に対するベンラリズマブの治療成績」</p> <p>8）堂國 良太ほか（神戸大学大学院医学研究科呼吸器内科学） 「Xenon肺換気CTで評価した気管支サーモプラスティによる換気改善効果」</p> <p>座長：岩永 賢司（近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科） 特別講演：永田 真（埼玉医科大学呼吸器内科） 「アレルギー性気道疾患におけるアレルギー免疫療法Up-to-date」</p>
<p>IV. 啓発活動事業</p> <p>1. 第25回アレルギー週間</p> <p>(1) 第9回市民公開講座 in 奈良 日時：平成31年2月9日（土） 場所：奈良商工会議所 参加人数：66名</p> <p>(2) 第5回アレルギー週間市民公開講座 in 京都 日時：平成31年2月16日（土） 場所：TKP 京都四条烏丸 カンファレンスセンターホール 2A 参加人数：40名</p> <p>(3) 第15回滋賀アレルギーフォーラム 日時：平成31年2月17日（日） 場所：滋賀県立県民交流センター 参加人数：86名</p>	<p>テーマ「アレルギーの克服に向けて」 開催挨拶：東田 有智（日本アレルギー協会関西支部） 司会：村木 正人（近畿大学医学部奈良病院呼吸器・アレルギー内科） 第1部：玉置 伸二（国立病院機構奈良医療センター内科・呼吸器科） 「知って納得！成人ぜん息の治療について」 司会：南部 光彦（なんぶ小児科アレルギー科） 第2部：長井 恵（近畿大学医学部奈良病院小児科） 「正しく知ろう！子どもの食物アレルギー」 Q&amp;A コーナー「いただいたご質問にお答えします」</p> <p>テーマ「呼吸器（鼻から気管支まで）のアレルギーについてもっと知ろう！」 ～あなたはアレルギーと上手く向き合っていますか～ 司会：松本 久子（京都大学大学院医学研究科呼吸器内科学） 講演1：上田 哲也（大阪府済生会中津病院呼吸器内科） 「“ぜんそく”についてもっと知ろう」 講演2：荻野 枝里子（ひろしば耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎・花粉症に対するオーダーメイド医療」 Q&amp;A「いただいたご質問にお答えします」</p> <p>テーマ「アレルギー症状への最新、最良の対応とは！～鼻炎、喘息、食物アレルギーなど～」 司会：野々村 和男（済生会守山市民病院小児科） 第1部：神前 英明（滋賀医科大学耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎診療の最前線」 第2部：山口 将史（滋賀医科大学呼吸器内科） 「ぜんそくのお話～そもそもの診断と上手な付き合い方～」 第3部：楠 隆（滋賀県立小児保健医療センター小児科） 「災害時のアレルギー疾患対応について」 ～滋賀県アレルギー疾患対策ワーキング部会報告～</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(4) 第 25 回アレルギー週間市民公開講座            日時：平成 31 年 2 月 17 日 (日)            場所：兵庫県民会館            参加人数：73 名</p>	<p>テーマ「治療について考えよう」            開会挨拶・総合司会：西村 善博（神戸大学医学部附属病院呼吸器内科）            第 1 部：大岡 徹彦（兵庫県健康福祉部健康局疾病対策課）            「兵庫県のアレルギー疾患対策について」            第 2 部：井之口 豪（神戸大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科）            「アレルギー性鼻炎・花粉症について」            第 3 部：小倉 香奈子（神戸市立医療センター西市民病院皮膚科）            「アトピー性皮膚炎の診断と治療について」            しつもん (Q&amp;A) コーナー</p>
<p>(5) 第 25 回アレルギー週間市民公開講座            日時：平成 31 年 2 月 24 日 (日)            場所：和歌山県民文化会館            参加人数：38 名</p>	<p>テーマ「ぜん息・鼻炎・花粉症でお悩みの方へ」            総合司会：吉田 晃（日本赤十字社和歌山医療センター小児科部）            第 1 部：喘息            畑 伸弘（和歌山生協病院内科）            「長引く咳と息切れ～ぜん息・COPD のお話～」            第 2 部：鼻炎・花粉症            平岡 政信（和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）            「毎朝続ける体質改善～スギ花粉症に対する舌下免疫療法～」            第 3 部：室内環境整備            辻本 邦博（株式会社ダスキン）            「ダニについてもっと知ろう！」</p>
<p>(6) 第 25 回「アレルギー週間」市民公開講座 in 大阪            日時：平成 31 年 3 月 10 日 (日)            場所：AP 大阪淀屋橋            参加人数：43 名</p>	<p>テーマ「アレルギー疾患 家庭での対応 アトピー性皮膚炎・喘息・家庭内環境改善」            司会：東田 有智（日本アレルギー協会関西支部）            第 1 部：大阪府からのお知らせ            浅田 剛（大阪府健康医療部保健医療室地域保健課）            「大阪府のアレルギー疾患対策」            第 2 部：アトピー性皮膚炎            加藤 則人（京都府立医科大学大学院医学研究科皮膚科学）            「アトピー性皮膚炎～最新の情報」            第 3 部：喘息            岩永 賢司（近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科）            「喘息との付き合い方：発作への対応と発作を予防するための対応」            第 4 部：環境対策（お掃除）            前田 親男（株式会社ダスキン開発研究所基礎研究室）            「アレルギー疾患に有効な家庭内の環境改善方法」            Q&amp;A コーナー</p>
<p>2. 市民向け            (1) アレルギー疾患市民公開講座（共催）            日時：平成 31 年 2 月 3 日 (日)            場所：大阪ツイン 21            参加人数：74 名</p>	<p>講演 1：朝子 幹也（関西医科大学総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科）            「最新の花粉尘治療と鼻のぜんそく」            ～アレルギー性鼻炎・好酸球性副鼻腔炎治療最前線～            講演 2：石浦 嘉久（関西医科大学総合医療センター呼吸器腫瘍アレルギー内科）            「よくわかる！ぜんそくのお話」            講演 3：清原 隆宏（関西医科大学総合医療センター皮膚科）            「アレルギーを未然に防ぐ～スキンケアの重要性～」            公開質問</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(2) 関西医科大学附属病院アレルギーセンター市民公開講座（共催） 日時：平成31年2月9日（土） 場所：関西医科大学附属病院講堂 参加人数：95名</p>	<p>『これだけは知っておきたいアレルギーに関する知識』 講演1：河内 理咲（関西医科大学附属病院耳鼻咽喉科） 「知っておきたい花粉症・鼻アレルギーの最新治療」 講演2：副島 和彦（関西医科大学附属病院小児科） 「子どもの食物アレルギー」 講演3：谷村 和哉（市立岸和田市民病院呼吸器センター） 「気管支喘息と上手に付き合うために」 講演4：神戸 直智（関西医科大学附属病院皮膚科） 「皮膚科医がおススメする外用剤の使い方」 公開質問</p>
<p>(3) アレルギー疾患の克服をめざす市民公開講座（共催） 日時：平成31年2月11日（月・祝） 場所：近畿大学医学部附属病院専門棟1階第7講義室 参加人数：99名</p>	<p>『市民のためのアレルギーの基礎知識』 講演1：森川 大樹（近畿大学医学部附属病院耳鼻咽喉科） 「花粉症とその対処法」 講演2：竹村 豊（近畿大学医学部附属病院小児科） 「食物アレルギーとアナフィラキシー」 講演3：前田 親男（株式会社ダスキン開発研究所基礎研究室） 「気管支喘息と上手に付き合うために」</p>
<p>(4) アレルギー市民公開講座（共催） 日時：平成31年3月21日（木・祝） 場所：日本赤十字社大阪赤十字病院1階ロビー 参加人数：89名</p>	<p>『アレルギーの予防とケア』 講演1：森田 恭平（日本赤十字社大阪赤十字病院呼吸器内科） 「1歩先のアレルギー治療、Preemptive therapy」 講演2：立花 隆夫（日本赤十字社大阪赤十字病院皮膚科） 「皮膚のはたらきとスキンケアについて」 ～体験して学ぶコーナー～ ①上下気道の予防とケア ②スキンケア（新生児～成人まで） ③花粉症の予防とケア</p>
<p>(5) アレルギー疾患講演会（共催） 日時：平成31年3月31日（日） 場所：大阪国際がんセンター1階大講堂 参加人数：157名</p>	<p>『アレルギーの予防とケア』 講演1：池田 浩己（日本赤十字社和歌山医療センター耳鼻咽喉科） 『知って安心！ みんなで学ぼう！』 講演1：佐野 博幸（近畿大学医学部附属病院アレルギーセンター） 「知っておくべき喘息の知識」 講演2：片岡 葉子（大阪はびきの医療センター皮膚科） 「アトピー性皮膚炎：最新の治療・最善の治療」 講演3：川島 佳代子（大阪はびきの医療センター耳鼻咽喉科） 「花粉症・アレルギー性鼻炎治療のトピックス」 講演4：高岡 有理（大阪はびきの医療センター小児科） 「なるほど食物アレルギー」 総合討論 「皆さまからあらかじめ頂いた質問を中心に専門医がお答えします」</p>
<p>3. 医療従事者向け</p>	
<p>(1) 保健師・こどもに関わる人のためのスキンケア講座（共催） 日時：平成30年10月29日（月） 場所：大阪狭山市立保健センター 参加人数：38名</p>	<p>講師：益子 育代（東京都立小児総合医療センター看護部小児アレルギーエドゥケーター） 「乳幼児のスキンケア指導のポイントについて」</p>
<p>(2) 小児アレルギー疾患対策医療関係者研修会（共催） 日時：平成30年12月2日（日） 場所：滋賀県立総合病院研究所講堂 参加人数：81名</p>	<p>講演1：田中 裕也（神戸市立医療センター中央市民病院小児科） 「小児における舌下免疫療法の実際と工夫」 講演2：楠 隆（滋賀県立小児保健医療センター小児科） 「食物アレルギーに対する「食べさせるアプローチ」最近の考え方」 講演3：吉弘 径示（滋賀県立小児保健医療センター看護部） 「小児アレルギー診療向上へ向けてメディカルスタッフに出来ること」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(3) 第 64 回和歌山・泉南アレルギー免疫療法・花粉研究会 (共催)          日時：平成 31 年 1 月 12 日 (土)          場所：和歌山県立医科大学          基礎教育棟 講堂 2          参加人数：39 名</p>	<p>花粉情報：小原 由美子 (日本気象協会関西支社情報サービス課          予報グループ)          「2019 年の花粉飛散予想－和歌山・泉南地域－」          特別講演：朝子 幹也 (関西医科大学総合医療センター耳鼻咽喉          科・頭頸部外科)          「長引く咳・鼻症状～包括的気道炎症制御の意義」          領域講習：大久保 公裕 (日本医科大学大学院医学研究科頭頸部・          感覚器科学分野)          「舌下免疫療法の up to date」</p>
<p>(4) 第 2 回関西アレルギーカンファレンス          (共催)          日時：平成 31 年 1 月 19 日 (土)          場所：関西医科大学校方学舎 1F          『加多乃講堂』          参加人数：73 名</p>	<p>Opening Remarks：金子 一成 (関西医科大学附属病院アレルギー          センター)          Session 1：エピペン処方医登録講習          Session 2：一般演題          座長：神田 晃 (関西医科大学附属病院アレルギーセンター)          1. 副島 和彦 (関西医科大学小児科学講座)          「関西医大での食物アレルギーの診療の実際 小児科から」          2. 岸本 泉 (関西医科大学皮膚科学講座)          「関西医大での食物アレルギーの診療の実際 皮膚科から」          3. 副島 和彦 (関西医科大学小児科学講座)          「舌下免疫療法の up to date」</p>
<p>(5) 第 61 回気管支喘息勉強会 (共催)          日時：平成 31 年 1 月 26 日 (土)          場所：大阪ツイン 21MID タワー          参加人数：24 名</p>	<p>Session 3：特別講演          座長：神戸 直智 (関西医科大学附属病院アレルギーセンター)          海老澤 元宏 (国立病院機構相模原病院臨床研究センター)          「関西医大で食物アレルギー診療の実際 小児科から」          Closing Remarks：朝子 幹也 (関西医科大学総合医療センター          アレルギーセンター)</p>
<p>(6) 医療従事者のためのアレルギー研修会          (共催)          日時：平成 31 年 2 月 23 日 (土)          場所：兵庫医科大学 9 号館 5 階講義室          参加人数：139 名</p>	<p>テーマ「JPGL2017 における長期管理について」          司会：南部 光彦 (なんぶ小児科アレルギー科)          平口 雪子 (大阪府済生会中津病院)          講演 1：上荷 裕広 (すずらん調剤薬局)          「小児気管支喘息の薬物療法における薬局薬剤師の関わり～JPGL2017 の改訂を踏まえて～」          講演 2：南部 光彦 (なんぶ小児科アレルギー科)          「ダニによるアレルギー性鼻炎を有する喘息児に対する舌下免疫療法の問題点」          特別講演：滝沢 琢己 (群馬大学大学院医学系研究科小児科学分野)          「小児気管支喘息治療・管理ガイドライン (JPGL) の今後の課題」</p>
	<p>①総論          講演 1：松井 聖 (兵庫医科大学内科学リウマチ・膠原病科)          「アナフィラキシーショックの現状と課題」          ②分科会          1：田村 誠朗 (兵庫医科大学内科学リウマチ・膠原病科)          内科「食物アレルギー・薬剤アレルギー」          2：福田 典子 (西宮市保健所)          小児科「小児の食物アレルギー」          3：都築 建三 (兵庫医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学)          耳鼻科「アレルギー性鼻炎と舌下免疫療法」          4：細谷 友雅 (兵庫医科大学眼科学)          眼科「眼科におけるアレルギー疾患」          ③実習          「エピペンの使い方と指導の仕方」</p>



実 施 事 業	概 要
<p>(7) 医療従事者のためのアレルギー研修会 (共催) 日時：平成31年3月21日(木・祝) 場所：近畿大学医学部附属病院 専門棟 1階第7講義室 参加人数：32名</p> <p>(8) 兵庫県喘息死ゼロ作戦学術講演会(共催) 日時：平成31年3月23日(土) 場所：神戸大学医学部会館 シスメックスホール 参加人数：48名</p>	<p>司会：東田 有智(近畿大学医学部附属病院) 1. 大磯 直毅、遠藤 英樹(近畿大学医学部附属病院皮膚科) 「皮膚アレルギーの検査方法」 2. 竹村 豊(近畿大学医学部附属病院小児科) 「食物負荷テストの実技演習」 3. 岩永 賢司(近畿大学医学部附属病院呼吸器・アレルギー内科) 乗本 賀世(近畿大学医学部附属病院薬剤部) 「吸入指導の実際」 閉会の挨拶：佐野 博幸(近畿大学医学部附属病院呼吸器・アレルギー内科)</p> <p>Session 1 座長：片山 覚(兵庫医科大学ささやま医療センター) 講演1：桂田 雅大(神戸大学大学院医学研究科呼吸器内科学分野) 「吸入評価表の現状報告」 講演2：富井 啓介(神戸市立医療センター中央市民病院呼吸器内科) 「神戸市における吸入指導の新たな取り組みについて」</p> <p>Session 2 座長：西村 善博(神戸大学医学部附属病院呼吸器内科) 講演1：松本 久子(京都大学大学院医学研究科呼吸器内科学) 「重症難治性喘息：併存症の考え方を含めて」</p>
<p>4. 一般向け</p> <p>(1) 喘息児童の自然に触れ合う野外教室 (共催) 平成30年7月～平成30年11月 日帰り又は2泊3日の日程 年2回実施</p> <p>(2) 栄養士のための大阪食物アレルギー研究会(共催) 日時：平成30年8月6日(月) 場所：大阪赤十字会館 参加人数：165名</p> <p>(3) 大阪狭山アレルギー疾患講演会 園や学校でのアレルギー対策(共催) 日時：平成30年8月7日(火) 場所：堺市産業振興センター 参加人数：75名</p>	<p>主催：大阪はびきの医療センター小児科 亀田 誠 第1回：平成30年7月7日 大阪はびきの医療センター周辺：参加児15名 第2回：平成30年8月11日～12日 大阪府立青少年海洋センター：参加児15名</p> <p>司会：小笠原 睦(栄養士のための大阪食物アレルギー研究会) 講演：林 典子(湘北短期大学生生活プロデュース学科管理栄養士) 「食物アレルギー対応 栄養士に求められていること～」 質疑応答 オブザーバー 亀田 誠(大阪はびきの医療センター小児科) 西田 京子(大阪はびきの医療センター栄養管理室)</p> <p>『園や学校でのアレルギー対策』 ～それぞれの役割とは～ 講演1：浅田 剛(大阪府地域保健課疾病対策・援護グループ) 「大阪府におけるアレルギー疾患対策について」 講演2：亀田 誠(大阪はびきの医療センター小児科) 「食物アレルギーについて～アレルギー疾患を持つ子ども保護者の役割とは」 講演3：伯井 正美(大阪狭山市教育委員会) 「学校現場、教育委員会の立場から」 講演4：田中 謙好(大阪はびきの医療センター) 「子どもの成長を支える提言～子どもにとって何が必要か～」 講演5：田野 成美(大阪狭山食物アレルギー・アトピーサークル Smile・Smile) 「保護者の立場から」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(4) 食物アレルギー・アナフィラキシー対応研修会 (共催)          日時：平成30年10月11日(木)          場所：大阪市立総合生涯学習センター 第1研修室          参加人数：69名</p>	<p>講師：竹村 豊 (近畿大学医学部附属病院アレルギーセンター小児科)          角森 明日香 (近畿大学医学部附属病院アレルギーセンター小児科・看護師 PAE)          田野 成美 (大阪狭山食物アレルギー・アトピーサークル Smile・Smile)          「アナフィラキシー症状とその対策・エピペン使用の方法と実践」</p>
<p>(5) あかちゃんからできるスキンケア講座 (共催)          日時：平成30年10月29日(月)          場所：大阪狭山市立保健センター          参加人数：44名</p>	<p>講師：益子 育代 (東京都立小児総合医療センター看護部小児アレルギーエドキューター)          * スキンバリアを壊さないお肌にやさしい洗い方          * スキンケアの実践          * 実際に洗う強さ、クリームの量・塗り方を体験できます          * 日常生活のポイントや予防          * 避難生活の際の注意点          * 質疑応答 など</p>
<p>(6) 地域で考える防災～食物アレルギーを知る～(後援)          日時：平成30年11月25日(日)          場所：福島区民センター          参加人数：242名</p>	<p>講演1：大野 雄司 (大阪市福島区役所市民協働課)          「大阪府におけるアレルギー疾患対策について」          講演2：谷内 昇一郎 (愛仁会高槻病院/しんあい病院小児科)          「エピペン講習会 (誤食がおきた時・一般向け)」          講演3：大森 真友子・佑人 (LFA 食物アレルギーと共に生きる会)          「被災地支援や体験から学んだこと (自助・共助)」</p>
<p>(7) 地域で考える防災～食物アレルギーを知る～(後援)          日時：平成30年12月9日(日)          場所：京都市男女共同参画センター ウィングス京都          参加人数：41名</p>	<p>講演1：大森 真友子・佑人 (LFA 食物アレルギーと共に生きる会)          「被災地支援や体験から学んだこと (自助・共助)」          講演2：伊藤 節子 (同志社女子大学・大学院)          「エピペン講習会 (誤食がおきた時・一般向け)」</p>
<p>(8) 地域で考える防災～食物アレルギーを知る～(後援)          日時：平成31年1月13日(日)          場所：神戸市勤労会館          参加人数：99名</p>	<p>講演1：大森 真友子 (LFA 食物アレルギーと共に生きる会)          「活動紹介・講演のきっかけについて」          講演2：高西 宏和 (神戸市経済観光局経済政策課総務係)          「神戸市の備蓄等について (公助)」          講演3：中西 里映子 (認定NPO法人アレルギー支援ネットワーク)          「過去の災害支援から学ぶ (自助・共助)」          講演4：岡藤 郁夫 (神戸市立医療センター中央市民病院小児科)          「エピペン講習会 (誤食が起きた時・一般向け)」</p>
<p>(9) 食物アレルギーのある子もいない子も一緒に食べよう！友情チキンカレー！！ (共催)          日時：平成31年2月2日(土)          場所：守山市すこやかセンター          参加人数：45名</p>	<p>講演1：長谷川 実穂 (昭和大学小児科、管理栄養士、小児アレルギーエドキューター)          「子どもにもわかる食物アレルギーのお話」</p>
<p>(10) 食物アレルギーシンポジウム IN 京都 (後援)          「こどもがまんなか～みんながみんなの応援団～」          日時：平成31年3月16日(土)          場所：同志社大学今出川キャンパス          参加人数：101名</p>	<p>講演1：栗 絵美 (認定NPO法人 FaSoLabo 京都)          「『子育て支援からの食物アレルギー支援』調査報告」          講演2：長岡 徹 (NPO法人アレルギーを考える母の会)          「アレルギー疾患対策基本法」施行までとこれからの」          シンポジウム「食物アレルギーのケアマネジメント」          座長：楠 隆 (滋賀県立小児保健医療センター小児科)          空閑 浩人 (同志社大学社会学部)          「過去の災害支援から学ぶ (自助・共助)」          演者：笹畑 美佐子 (滋賀県立小児保健医療センター)          「全国初！医療スタッフが立ち上げたアレルギー対応子ども食堂スマイルシード～みんなで食べる楽しみと繋がる喜び～」</p>

実 施 事 業	概 要
	演者：上原 優子（大阪大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター） 「食物アレルギーの子どもへの働きかけの工夫」 演者：後藤 純子（京都府教育庁指導部保健体育課） 「『学校等における食物アレルギー対応の手引き』について」 演者：古川 真弓（東京都立小児総合医療センター） 「食物アレルギーのマネジメント～チーム医療～」
<b>V. その他（会議等）</b> 第8回関西支部幹事会 日時：平成30年6月27日（水） 場所：ホテルグランヴィア大阪	主たる議題 1) 関西支部30年度理事・評議員について 2) 共催事業について 3) 個人正会員の拡充について 4) 第25回アレルギー週間行事について 5) 関西支部ホーム広報活動状況について

中国支部（支部長 宗田 良）

（敬称略）

実 施 事 業	概 要
<b>I. 研究会事業</b> <b>医療従事者を対象の研究会</b> (1) 第14回中国・四国喘息研究フォーラム （後援） 日時：平成30年8月25日（土） 場所：ホテルグランヴィア岡山3階パール 参加人数：76名  (2) 第30回中国・四国臨床アレルギー研究会 （共催） 日時：平成30年8月26日（日） 場所：岡山コンベンションセンター2階 展示ホール 参加人数：61名	開会挨拶：宗田 良（国立病院機構南岡山医療センター） [特別講演Ⅰ] 「慢性呼吸器疾患の診療・研究の醍醐味と難しさ」 －北海道 COPD・気管支喘息コホート研究を中心に－ 座長：松永 和人（山口大学大学院医学系研究科呼吸器・感染症内科学講座） 演者：今野 哲（北海道大学大学院呼吸器内科学分野） [特別講演Ⅱ] 「アレルギー疾患対策基本法と喘息の治療研究の方向」 座長：池田 政憲（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科小児急性疾患学講座） 演者：西間 三馨（国立病院機構福岡病院） 閉会挨拶：宗田 良（国立病院機構南岡山医療センター） 開会挨拶：保澤 総一郎（広島アレルギー呼吸器クリニック） [一般演題Ⅰ] 3 演題 座長：萬木 章（岡山私立市民病院小児科） [一般演題Ⅱ] 4 演題 座長：木村 五郎（国立病院機構南岡山医療センター） [一般演題Ⅲ] 3 演題 座長：池田 政憲（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科小児急性疾患学講座） [特別話題] 「古くて新しいアレルゲン特異的免疫療法」 座長：保澤 総一郎（広島アレルギー呼吸器クリニック） 演者：小屋 俊之（新潟大学大学院医歯薬学総合研究科呼吸器・感染症内科学分野） 閉会挨拶：宗田 良（国立病院機構南岡山医療センター）

実 施 事 業	概 要
<p>(3) 第12回岡山吸入療法研究会（共催）  日時：平成30年10月25日（木）  場所：ホテルグランヴィア岡山4階  フェニックス  参加人数：112名</p>	<p>開会挨拶：木浦 勝行（岡山大学病院呼吸器・アレルギー内科）  [特別講演1]  「かかりつけ医が考える喘息治療～吸入療法を中心に～」  座長：谷本 安（国立病院機構南岡山医療センター）  演者：高尾 和志（伊勢丘内科クリニック）  [特別講演2]  「喘息の病態・生理：“重症喘息”を“非重症喘息”にするには？」  座長：宮原 信明（岡山大学大学院保健学研究科検査技術科学分野）  演者：松本 久子（京都大学大学院医学研究科呼吸器内科学）  閉会挨拶：宗田 良（国立病院機構南岡山医療センター）</p>
<p><b>II. 研修会事業</b>  <b>医療従事者を対象の研修会</b>  (1) 薬剤師研修会（共催）  日時：平成31年2月24日（日）  場所：岡山国際交流センター2階  国際会議場  受講者：16名</p>	<p>第11回吸入療法のための連携推進研修会  開会挨拶：谷本 安（国立病院機構南岡山医療センター）  [ロールプレイ] 2回目参加者  [修了証授与]  閉会挨拶：宗田 良（国立病院機構南岡山医療センター）</p>
<p><b>III. 啓発活動事業</b>  <b>第25回アレルギー週間</b>  (1) 島根県  日時：平成30年4月20日（金）  場所：隠岐病院  参加人数：15名</p> <p>(2) 島根県  日時：平成31年2月5日（火）  場所：島根大学医学部附属病院  耳鼻咽喉科外来  参加人数：18名</p> <p>(3) 島根県  日時：平成31年2月9日（土）  場所：平成記念病院  参加人数：19名</p> <p>(4) 島根県  日時：平成31年2月14日（木）  場所：隠岐病院  参加人数：20名</p>	<p>患者さんのためのスギ花粉症セミナー  [講演]  「アレルギー治療薬の上手な使い方」  「スギ花粉アレルゲンを用いた舌下免疫療法」  演者：川内 秀之（島根大学医学部耳鼻咽喉科）  ・スギ花粉症についてのQ&amp;Aコーナー  ・スギ花粉症グッズの紹介・使い方講習</p> <p>患者さんのためのアレルギーセミナー  [講演]  「2019年のスギ花粉飛散について」  「スギ花粉症と誰にでもできる対策」  演者：川内 秀之（島根大学医学部耳鼻咽喉科）  ・スギ花粉症についてのQ&amp;Aコーナー  ・スギ花粉症グッズの紹介・使い方講習</p> <p>患者さんのためのスギ花粉症セミナー  [講演]  「2019年のスギ花粉飛散について」  「アレルギー治療薬の上手な使い方」  「スギ花粉アレルゲンを用いた舌下免疫療法」  演者：川内 秀之（島根大学医学部耳鼻咽喉科）  ・スギ花粉症についてのQ&amp;Aコーナー  ・スギ花粉症グッズの紹介・使い方講習</p> <p>患者さんのためのスギ花粉症セミナー  [講演]  「2019年のスギ花粉飛散予測」  「スギ花粉症患者の診断と治療」  演者：川内 秀之（島根大学医学部耳鼻咽喉科）  ・スギ花粉症についてのQ&amp;Aコーナー  ・スギ花粉症グッズの紹介・使い方講習</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(5) 山口県  日時：平成31年3月10日(日)  場所：ゆ〜あいプラザ  山口県社会福祉会館4階  参加人数：80名</p>	<p>アレルギー週間の集い2019 in 山口 市民公開講座〜アレルギーについて考えよう〜  司会：長谷川 真成（山口県立総合医療センター小児科）  [講演1]  「どっちが正解？ 食物アレルギーの話」  演者：真方 浩行（まかたこどもアレルギークリニック）  [講演2]  司会：松永 和人（山口大学大学院医学系研究科呼吸器・感染症内科学講座）  「気管支喘息 虎の巻〜発作を起こさないために〜」  演者：國近 尚美（山口赤十字病院）  [アレルギー相談の時間]</p>
<p>(6) 岡山県  日時：平成31年2月24日(日)  場所：岡山国際交流センター2階  国際会議場  参加人数：95名</p>	<p>公開講座 岡山アレルギーフォーラム2019  「食物アレルギーと緊急時対応ー正しく知って、まもろう！ いのちー」  開会挨拶：谷本 安（国立病院機構南岡山医療センター）  開会挨拶：真鍋 紳一郎（岡山県保健福祉部健康推進課健康づくり班）  [講演]  「食物アレルギーによるアナフィラキシーと緊急時対応」  座長：谷本 安（国立病院機構南岡山医療センター）  演者：八代 将登（岡山大学病院小児科）  「エピペン®について」  座長：木村 五郎（国立病院機構南岡山医療センター）  演者：高橋 洋子（国立病院機構南岡山医療センター薬剤部）  「アナフィラキシー症状に気付くために」  座長：木村 五郎（国立病院機構南岡山医療センター）  演者：黒岡 昌代（国立病院機構南岡山医療センター看護部）  [ロールプレイとグループワーク]  閉会挨拶：宗田 良（国立病院機構南岡山医療センター）</p>
<p>(7) 広島県  日時：平成31年2月24日(日)  場所：リーガロイヤルホテル広島  3階音戸の間、4階ロイヤルホール  参加人数：245名</p>	<p>アレルギー週間の集い2019 in 広島〜一つずつ、一歩ずつ〜  開会挨拶・司会：保澤 総一郎（日本アレルギー協会広島県）、  （広島アレルギー呼吸器クリニック）  [講演]  「アトピー性皮膚炎 Q&amp;A」  演者：高路 修（こうろ皮膚科）  「鼻アレルギー診断と治療の最前線」  演者：高原 大輔（広島大学病院耳鼻咽喉科）  「食物アレルギーの診断と治療ー一つずつ一歩ずつ食物制限の解除を進めることー」  演者：岡島 宏易（JA 広島総合病院小児科）  「成人喘息について」  演者：寺田 満和（広島アレルギー呼吸器クリニック）  [ミニトークショー]  スペシャルゲスト 安めぐみ（タレント）  閉会挨拶：保澤 総一郎（日本アレルギー協会広島県）、  （広島アレルギー呼吸器クリニック）  [個別相談]</p>

実 施 事 業	概 要
<p><b>I. 講演会・講習会事業</b></p> <p>(1) 第15回徳島膠原病・リウマチ県民講座 日時：平成30年7月22日（日） 場所：長井記念ホール 参加人数：87名</p> <p>(2) 第257回徳島医学会学術集会市民公開シンポジウム 日時：平成30年8月5日（日） 場所：徳島県医師会館 参加人数：161名</p> <p>(3) 第13回徳島呼吸器疾患セミナー 日時：平成30年8月11日（土・祝） 場所：ホテルクレメント徳島 参加人数：35名</p> <p>(4) 第14回徳島呼吸器疾患セミナー 日時：平成31年3月1日（金） 場所：ホテルクレメント徳島 参加人数：42名</p>	<p>講演1 「膠原病治療最近の動向について」 河野 弘（徳島大学病院呼吸器・膠原病内科）</p> <p>講演2 「強皮症・多発性筋炎・皮膚筋炎について」 内藤 伸仁（徳島大学病院呼吸器・膠原病内科）</p> <p>講演3 「行政における難病対策について」 柴原 恵美（徳島県健康増進課）</p> <p>講演4 「全身性エリテマトーデスの最新治療」 岸 潤（徳島市民病院リウマチ・膠原病内科）</p> <p>講演1 「期待されるアレルギー専門医とは」 中村 陽一（横浜市立みなと赤十字病院アレルギーセンター）</p> <p>講演2 「食と腸内細菌から考える腸とアレルギーの密接な関係」 國澤 純（国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所ワクチン・アジュバント研究センター）</p> <p>講演3 「アレルギー性鼻炎の最新治療・舌下免疫療法」 北村 嘉章（徳島大学大学院医歯薬学研究部耳鼻咽喉科学分野）</p> <p>講演4 「こどもの食物アレルギー：食べて防ぐ、食べて治す」 杉本 真弓（徳島大学病院小児科）</p> <p>講演5 「ぜんそくの治療で大切なこと」 吾妻 雅彦（徳島大学大学院医歯薬学研究部医療教育学分野）</p> <p>講演 「呼気NO測定の意味と解釈 UPDATE」 松永 和人（山口大学大学院医学系研究科呼吸器・感染症内科学）</p> <p>講演 「喘息診療の実際－吸入薬の使い分けを含めて－」 新実 彰男（名古屋市立大学大学院医学研究科呼吸器・免疫アレルギー内科学）</p>
<p><b>II. 啓発活動事業</b></p> <p><b>第25回アレルギー週間</b></p> <p>(1) アレルギーの集い in 松山 日時：平成31年2月11日（月・祝） 場所：松山赤十字病院 教育講堂 参加人数：50名</p> <p>(2) 地域公開講座 健康講話第十二講 日時：平成31年2月16日（土） 場所：アートステーション瓦町 FLAG 参加人数：20名</p> <p>(3) 徳島アレルギーフォーラム2019 日時：平成31年2月24日（日） 場所：とくぎんトモニプラザ 参加人数：67名</p>	<p>講演1 「アレルギー性鼻炎の最近の治療状況」 河内 和誉（愛媛大学医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科）</p> <p>講演2 「その咳、その息切れ、喘息かもしれません。」 橘 さやか（愛媛県立中央病院呼吸器内科）</p> <p>講演1 「アレルギー性鼻炎」 能田 淳平（高松赤十字病院耳鼻咽喉科）</p> <p>講演2 「喘息について」 濱田 利久（高松赤十字病院呼吸器内科）</p> <p>講演3 「喘息の予防について～日常生活の注意点～」 西村 あけみ（高松赤十字病院慢性呼吸疾患認定看護師）</p> <p>講演1 「スギ花粉症に対する舌下免疫療法」 北村 嘉章（徳島大学大学院医歯薬学研究部耳鼻咽喉科学分野）</p> <p>講演2 「実例から学ぶ食物アレルギー」 杉本 真弓（徳島大学病院小児科）</p> <p>講演3 「気管支ぜん息について学ぼう～呼吸器内科医の立場から～」 吾妻 雅彦（徳島大学大学院医歯薬学研究部医療教育学分野）</p>

実施事業	概要
(4) 高知アレルギーフォーラム 2019 日時：平成 31 年 2 月 24 日 (日) 場所：国立病院機構高知病院 参加人数：62 名	講演 1 「成人喘息のはなし～喘息ガイドライン 2018 より～」 町田 久典 (国立病院機構高知病院アレルギー科) 講演 2 「喘息治療薬の吸入方法について～各薬剤の特徴と注意点～」 猪原 礼代 (高知赤十字病院薬剤部) 講演 3 「アドレナリン自己注射器のその手技、大丈夫ですか？」 大石 拓 (高知大学医学部小児思春期医学講座) 講演 4 「食物アレルギー・最新情報 診断と治療をめぐる混乱について」 小倉 英郎 (大西病院) 個別医療相談

九州支部 (支部長 西間 三馨)

(敬称略)

実施事業	概要
<b>I. 研究助成事業</b> 空中花粉調査研究	1) 福岡市 2 ヶ所の耳鼻科医院において、問診表による花粉症発症状況調査。2 ヶ所の耳鼻科において、スギ花粉症患者受診数と花粉飛散量との経年関係検討 2) 長崎大学、大分大学の耳鼻科における九州の空中花粉調査 (31 年目) 3) 花粉情報 福岡県、九州各県花粉情報広報活動 (31 年目) (福岡県医師会、九州各県医師会と日本気象協会福岡本部との共同活動) 新聞、ラジオ、テレビ 4) 日本列島の空中花粉分布調査 (32 年目) 全国 9 ヶ所で花粉を採取し、福岡病院で算定し、花粉地図、カレンダーの作成
<b>II. 啓発活動事業</b> <b>1. 第 25 回アレルギー週間 (医師向け)</b> (1) 福岡県 (共催) 日時：平成 31 年 2 月 17 日 (日) 場所：電気ビル共創館 3F ホール A 参加人数：49 名  (2) 佐賀県 (共催) 日時：平成 31 年 2 月 14 日 (木) 場所：ガーデンテラス佐賀 3F 「ノース」 参加人数：50 名	座長：久保 千春 (国立大学法人九州大学) 講師：西間 三馨 (国立病院機構福岡病院) 「アレルギー疾患の最近の話題」 中原 剛士 (九州大学大学院医学研究院皮膚科・体表感知講座) 「アトピー性皮膚炎の最近の話題」 講師：黒野 祐一 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学) 「アレルギー性鼻炎の最近の話題」 座長：成澤 寛 (佐賀大学医学部内科学皮膚科) 講師：岩永 晃 (佐賀県医療センター好生館小児科) 「乳児期早期の手術とアレルギー発症についての検討」 森 槇子 (佐賀大学医学部附属病院皮膚科) 「コリン性蕁麻疹の 1 例」 貞松 宏典 (佐賀大学医学部附属病院呼吸器内科) 「喘息患者における好酸球性副鼻腔炎の合併と嗅覚障害に関する解析」 座長：倉富 勇一郎 (佐賀大学医学部耳鼻咽喉科) 講師：阪本 浩一 (大阪市立大学大学院医学研究科感覚・運動機能講座耳鼻咽喉病態学) 「アレルギー性鼻炎におけるアレルゲン免疫療法の位置づけ～小児適応を踏まえて」

実 施 事 業	概 要
<p>(3) 熊本県（共催）            日時：平成31年2月20日（水）            場所：ザ・ニューホテル熊本3F            「鳳凰」の間            参加人数：69名</p> <p>(4) 鹿児島県（共催）            日時：平成31年2月14日（木）            場所：東急REIホテルジュピター            参加人数：82名</p>	<p>座長：谷原 秀信（熊本大学医学部附属病院）            講師：内尾 英一（福岡大学医学部眼科学）            「眼アレルギーの診断と治療 UPDATE」</p> <p>座長：尹 浩信（熊本大学大学院生命科学研究部皮膚病態治療再建学）            講師：森実 真（岡山大学大学院医歯学総合研究科皮膚科学分野）            「当科におけるアトピー性皮膚炎診療・研究」</p> <p>座長：中村 公俊（熊本大学大学院生命科学研究部小児科学分野）            講師：長谷川 俊史（山口大学大学院医学系研究科医学専攻小児科）            「小児アレルギー疾患における感染症の重症化」</p> <p>座長：黒野 祐一（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学）            講師：松山 崇弘（鹿児島大学医歯学総合研究科呼吸器内科学）            「重症喘息に対する生物学的製剤とその位置づけ」            講師：多田 浩一（鹿児島大学医歯学総合研究科皮膚科学）            「irAE（皮膚障害）」            講師：大堀 純一郎（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学）            「好酸球性副鼻腔炎の最近の話題」</p> <p>座長：河野 嘉文（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科小児科学）            講師：大嶋 勇成（福井大学医学系部門医学領域小児科学）            「アレルギーマーチの進展予防の可能性について」</p>
<p>2. 第25回アレルギー週間（一般向け）</p>	
<p>(1) 福岡市開催（主催）            日時：平成31年2月17日（日）            場所：電気ビル共創館3階ホールA            参加人数：75名</p>	<p>第27回九州アレルギー講習会            座長：久保 千春（国立大学法人九州大学）            講師：西間 三馨（国立病院機構福岡病院）            「アレルギー疾患の最近の話題」            中原 剛士（九州大学大学院医学研究院皮膚科・体表感知学講座）            「アトピー性皮膚炎の最近の話題」            講師：黒野 祐一（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学）            「アレルギー性鼻炎の最近の話題」</p>
<p>(2) 鹿児島市開催（共催）            日時：平成31年2月23日（土）            場所：キャンセ7F            参加人数：32名</p>	<p>第12回耳の日ならびにアレルギー週間公開講座            講師：宮之原 郁代（鹿児島大学病院耳鼻咽喉科）            「聞けば納得！やさしく解説します 聞こえのしくみと働き」            川島 雅樹（鹿児島大学病院耳鼻咽喉科）            「もう迷わない！補聴器の選び方・使い方」            牧瀬 高穂（鹿児島大学病院耳鼻咽喉科）            「その症状…もしかしてアレルギー性鼻炎？」</p>
<p>3. 喘息市民公開講座            日時：平成30年7月29日（日）            場所：ホルトホール大分2階 201・202室            参加人数：37名</p>	<p>座長：安東 優（大分大学医学部附属病院呼吸器内科）            講師：高橋 浩一郎（佐賀大学医学部内科学講座血液・呼吸器・腫瘍内科）            「知って納得！明日から実践！最新のぜんそく治療」</p>
<p>4. 第48回ふくおか病院サマーキャンプ（後援）            日時：平成30年8月7日（火）            ～8月10日（金）3泊4日            場所：福岡市立背振少年自然の家            参加人数：86名</p>	<p>目的：喘息・食物アレルギー・アトピー性皮膚炎等のアレルギー疾患を持つ小学生を対象に、疾患を克服するために必要な知識や習慣を集団生活で体験し、自宅でもセルフケアを続けられるようにする</p> <p>キャンプ前予診：平成30年7月実施            キャンプ後フォローアップ：平成30年10月、平成31年3月実施</p>